

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号機工事計画）（30）
2. 日時：令和2年11月27日 13時30分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

止野上席安全審査官、植木主任安全審査官、片桐主任安全審査官、
皆川主任安全審査官、土居安全審査専門職、服部安全審査専門職、
山浦技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他3名

原子力本部 原子力部 課長、他4名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「新型コロナウイルス感染症対策に係る原子力規制委員会の対応の一部変更について」（令和2年6月24日 第12回原子力規制委員会配付資料）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）VI-2-1-11 機器・配管の耐震支持設計方針（O2-E-B-19-0025__改0）
- （2）先行審査プラントの記載との比較表（VI-2-1-11 機器・配管の耐震支持設計方針）（O2-E-B-19-0026__改0）
- （3）VI-2-1-12-1 配管及び支持構造物の耐震計算について（O2-E-B-19-0029__改0）
- （4）先行審査プラントの記載との比較表（VI-2-1-12-1 配管及び支持構造物の耐震計算について）（O2-E-B-19-0030__改0）

- (5) VI-2-1-12-2 ダクト及び支持構造物の耐震計算について (O2-E-B-19-0031_改0)
- (6) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-12-2 ダクト及び支持構造物の耐震計算について) (O2-E-B-19-0032_改0)
- (7) VI-2-1-12-3 スカート支持たて置円筒形容器の耐震計算についての計算書作成の基本方針 (O2-E-B-19-0033_改0)
- (8) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-12-3 スカート支持たて置円筒形容器の耐震計算についての計算書作成の基本方針) (O2-E-B-19-0034_改0)
- (9) VI-2-1-13-2 横置一胴円筒形容器の耐震性についての計算書作成の基本方針 (O2-E-B-19-0035_改0)
- (10) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-13-2 横置一胴円筒形容器の耐震性についての計算書作成の基本方針) (O2-E-B-19-0036_改0)
- (11) VI-2-1-13-3 平底たて置円筒形容器の耐震性についての計算書作成の基本方針 (O2-E-B-19-0037_改0)
- (12) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-13-3 平底たて置円筒形容器の耐震性についての計算書作成の基本方針) (O2-E-B-19-0038_改0)
- (13) VI-2-1-13-4 横軸ポンプの耐震性についての計算書作成の基本方針 (O2-E-B-19-0039_改0)
- (14) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-13-4 横軸ポンプの耐震性についての計算書作成の基本方針) (O2-E-B-19-0040_改0)
- (15) VI-2-1-13-5 たて軸ポンプの耐震性についての計算書作成の基本方針 (O2-E-B-19-0041_改0)
- (16) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-13-5 たて軸ポンプの耐震性についての計算書作成の基本方針) (O2-E-B-19-0042_改0)
- (17) VI-2-1-13-6 管の耐震性についての計算書作成の基本方針 (O2-E-B-19-0043_改0)
- (18) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-13-6 管の耐震性についての計算書作成の基本方針) (O2-E-B-19-0044_改0)
- (19) VI-2-1-13-7 盤の耐震性についての計算書作成の基本方針

- (O2-E-B-19-0045__改0)
- (20) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-13-7 盤の耐震性についての計算書作成の基本方針) (O2-E-B-19-0046__改0)
- (21) VI-2-1-13-8 計装ラックの耐震性についての計算書作成の基本方針 (O2-E-B-19-0047__改0)
- (22) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-13-8 計装ラックの耐震性についての計算書作成の基本方針) (O2-E-B-19-0048__改0)
- (23) VI-2-1-13-9 計器スタンションの耐震性についての計算書作成の基本方針 (O2-E-B-19-0049__改0)
- (24) 先行審査プラントの記載との比較表 (VI-2-1-13-9 計器スタンションの耐震性についての計算書作成の基本方針) (O2-E-B-19-0050__改0)
- (25) 補足-600-10 機電設備の耐震計算書の作成について (O2-補-E-19-0600-10__改0)
- (26) 補足-600-26 【メカニカルスナッパの許容荷重設定に係る補足説明資料】 (O2-補-E-19-0600-26__改0)

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	当社のほうから資料の確認をお願いします。
0:00:03	はい、東北電力ナラダテです。別の資料もたくさんございますのでどういった資料構成になっているのか、まず最初に説明させていただいて、あと説明の順番もですね冒頭に本日はこういう順番で説明させていただきたいというところをまず御説明させて、
0:00:19	いただきます。資料開いていただいて一番頭に資料構成がございますが、本日の資料をまず、①から⑫というところをすべて枝番一番2番と振られていますが、一番が添付書類の接待親戚の基本方針類
0:00:37	で、各2番ですね、枝番2番がそれぞれに対応する先行プラントとの比較表という構成になってございます。まず①番でございませぬ。東北電力本店ですが、
0:00:51	音声全く聞こえてません。
0:01:02	すいませぬ東北電力のナラダテですが聞こえてますか、本店側声聞こえておりますでしょうか。
0:01:10	はい、今の声が聞こえましたけど説明に入ってからからは全く聞こえてません。
0:01:18	はい、わかりました。注意して進めたいと思います。
0:01:22	すいませぬ引き続き資料構成について説明させていただきます。①番の資料でございませぬか、こちらは時配管の耐震C設計方針ということでし指示設計の基本方針を示したものになってございます。
0:01:38	②と③が配管とダクトのそれぞれ支持構造物の耐震計算の方法についてを説明している処理ということになります。
0:01:48	ここから④からですね⑫番まで、ここら辺は一つのシリーズになってございましてそれぞれ設備のまだ設設備の構造ごとに類型化して、それぞれの類型化された設備分類に従って計算書作成の基本方針ということで計算書、
0:02:08	どういうふうにつくるかというフォーマットの説明ですね、を捨てている資料が止まる。
0:02:14	4番から⑫番ということになります。
0:02:17	で、この④から⑫を補足説明しているのが⑬番の補足600-10という資料になってございませぬので、マルAすみませぬ④番から⑬、
0:02:28	までが人塊の説明資料といったイメージになります。最後⑭番メカニカルなPARのと書いてある補足626ですが、こちらはですね、今日の②番の資料を補足説明する資料になってございませぬので、②と⑭をせワンセットで説明させていただくと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:47	ということになります。説明の順番でございますが、まず最初にフォーマット関係ということで、④番から⑬番までを使ってフォーマット類を説明させていただきたいと思っております。そそれが終了しましたらその次に、②と⑭を使いまして、
0:03:05	配管系の支持構造物の設計方針について御説明させていただきます。そちらが終了しましたら、①と③番を使って残りの資料ですね、こちらも基本的には指示設計方針ということになりますが、説明させていただくと、大きく三つに分けて説明を考えてございます。
0:03:25	特段問題なければ早速説明のほうに入らせません。入らせていただきたいと思いますので、本店側のほうから説明の方よろしくお願いたします。
0:03:37	はい。本当に今はメキですけども、音声のほうは大丈夫でしょうか。
0:03:42	はい、聞こえております。
0:03:44	はい。それで耐震性についての計算書作成の基本方針に関しまして説明のほうへ始めさせていただきたいと思えます。用いる資料は先ほど全体の紹介ありましたけれども、④から②注入までの添付資料と
0:03:59	次、⑬の私説明資料を用いて説明をさせていただきます。
0:04:04	まず御説明を始める場合にですけども、この添付資料と補足説明資料の立て付けと関連性について簡単に御説明させていただき、いただきたいと思えます。
0:04:16	当資料ナンバー④から⑫の添付資料の方ではですね、先ほど説明もあつたとありましたけれども、代表的なポンプ機器ですね、等とか雪寒そうして、電気品関係盤計装ラック、計器スパンションといった代表機器に関しての
0:04:33	耐震計算書作成の基本方針ということで、地震でございます。
0:04:38	その中で記載している内容としては適用する規格基準類や評価式計算式や評価結果の整理を行った上で耐震計算書の抜本規程整備してございます。
0:04:50	そして、13番の補足説明資料では、さらにその添付資料の記載をする形で、そのあとのどの部分にどういった記載をすればよいかという部分を解説を踏まえて、注記記載しているということでつけてもらっています。
0:05:05	そして、この13番の補足説明資料についてですけども記載内容については、先行プラントの記載を踏まえた上で作成してきておりますので、詳細説明については今回割愛させていただきますけれども、まず最初に耐震計算書のパターンわけですね、分類について簡単に説明をさせていただきたいと思えます。
0:05:25	なので、資料13歩エポください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:35	資料 13 で補足説明資料ですけれども 600-10 機断設備の耐震計算書の作成についてということで、資料番号
0:05:44	補 2-190600-10 回ゼロという資料になりますけれども、
0:05:51	めくっていただいて、ノ二倍んでになります。
0:05:57	2 ページ目のところですがけれども、4 ポツ避難設備耐震計算書の分類と黄砂について、ということで、2 ページ中に耐震計算書の分類のプロ、
0:06:09	及びのみで各パターンに分かれることになっておりますけれども、その各パターンごとに計算書の中でどういった記載をすべきかというところを整理した表を記載してございます。
0:06:21	当期の設備の耐震計算書、ご確認いただいているというふうに理解のパターンに分類されておまして、それぞれ鍵から一般事項といった記載をそれぞれ各内容となっております。
0:06:35	でフローの中には出てこないんですけれども、注記のところ*3を振っています。
0:06:41	防滴機能評価をする設備に関しまして、分類で示したパターンに加えてですね、機能維持評価の過程を詳細評価が必要な場合ということで、
0:06:53	機能維持評価用加速度が機能確認済み加速度を超えた場合、照射費とか、それ設備の書き方についても、この中でも説明してございます。
0:07:04	そのため全体の
0:07:07	Doyleば、本整理表に示している 10 パターンに加えてこの詳細評価のパターン、合計 11 パターンで分類されるという立て付けとなっております。
0:07:17	一方、説明書の記載については各パターンごとに注記を踏まえて困ったの書き方の説明をしているという構成になりますので、詳細は
0:07:28	今の面白いについての詳細説明は割愛させていただきたいと思います。
0:07:37	続きまして添付資料の説明のほうに移らせていただきます。
0:07:41	添付資料のほうに資料番号で言いますと、⑥の配布にご確認ください。
0:07:52	今回、添付資料のほうもかなりボリュームが多いなっておりますので、三者の比較表をベースに御説明させていただきたいと思います。
0:08:02	また 5000 ことも記載を確認してございまして、おっきな設計の相違である赤字部分の記載に注目して、重点的に説明をさせていただければと思いますのでご了承願います。
0:08:15	また 3 年表中では緑字ときるハッチング部等出てきますけれども、緑字の部分に関しては、初期の層或いは記載箇所の相違といった記載内容に趣旨という趣旨の変更にあたる前部分でありますし、
0:08:30	黄色ハッチングについては、先行の初回申請のどこから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:36	最新の先行プラントの記載を踏まえて見直している部分へ記載を適正化している部分であったり、資料館の記載が横並びをはかって適正化を図っている部分でありますので等によりなさがあある箇所以外については、この恵み字の部分と黄色いハッチの部分についての説明は
0:08:54	割愛させていただきます。
0:08:57	早速ですけれどもまず資料版の資料ナンバーで言えば④-2 スカート支持の影響指針から説明させていただきたいと思います。
0:09:11	早速なんですけれども、資料番号資料ナンバー④の-2 から資料ナンバー⑦の横軸ポンプの基本方針までについては、赤字の記載接客しますとの違いにあたる部分の記載ございませんので、
0:09:31	説明のほうは省略させていただきたいと思います。
0:09:37	ページめくっていただきまして、資料番号資料ナンバー8 の-2、
0:09:43	縦軸ポンプの耐震性についての計算書作成の基本方針を御確認ください。
0:09:55	資料をめくっていただきまして6 ページ目を確認ください。
0:10:02	6 ページ目の3 連休中では下のところに赤字が出てきますけれども、
0:10:09	そうですね。
0:10:11	取付ボルト先行とポンプの取付ボルトの条件がございますけれども、女川、これ以上そういったボルトの存在しないため、赤字で設備構成の差異によるとして赤字で記載してございます。
0:10:27	めくって7 ページ目のほうにも同様に担当付の上下という記載のところで差異が出ておりますけれども、そのリングについては、7 ページ目と同様です。
0:10:38	また*2 番のところですがけれどもこういう周期ですね、のところに先行との記載の差異が出ておりますけれども、こちら女川2 号機の縦軸ペイントについては、鉛直方向の設計としておりますので、鉛直方向とすぐ
0:10:55	ここの個人の線量を分けるという。
0:10:57	定義してございますので赤字としてございます。
0:11:03	次に、めくっていただきまして8 ページ目になりますけれども、
0:11:08	3 ポツ評価部位のところ赤字部分でございます。
0:11:12	内容としては、2 号機の場合は海水ポンプですね、これパイプ端部を吸い上げ、
0:11:21	7 下側のほうに指示している構造となっておりますので、その違いから、
0:11:29	うん。
0:11:30	このサポートの支持のところに差異が出ているということで赤字にしてございます。
0:11:35	田地プロジェクトの赤字部分の記載としては以上になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:43	続きまして、ナンバー資料ナンバーで9款のTHAI審査になるんですけども、こちらがまず時関係の御説明が終わった後に説明させていただきますので、一般さつき質問させていただきます。
0:11:58	次めくっていただきまして、資料ナンバー10のーに場の耐震性についての計算書作成の基本方針を御確認ください。
0:12:15	資料番号10ーハイフンに行動を所No.11ーハイフンに計装ラックの耐震性についての計算書作成の基本方針、この二つの資料についても赤字分の記載ございませんので、豊島さんの説明は割愛させていただきたいと思います。
0:12:34	資料めくっていただきまして、
0:12:37	12の範囲-2時3所の耐震性についての計算書作成の基本方針を御確認ください。
0:12:50	次めくっていただきまして7ページ目、4ポツの初期のところ、
0:12:55	ご確認いただければと思います。
0:13:00	先行との底樋の箇所として経験した火の粉商品中期の求め方のところで差異が出ておまして、先行は振動試験のみで、この堰算出してまとめておりますけれども、この場合は適切な対処のこういう周期の放出は
0:13:16	一つ等用いております、打診試験通りの式ですね、理論式をもとに用いて分析を参照している設備がございますので、ここが設計の相違となっております。
0:13:28	以降、赤字の部分がございませんので、
0:13:31	比較表の説明としては以上となります。
0:13:36	お答え力のオノでフォーマット類の説明の最後といたしましてええと⑨の2番の資料について説明させていただきます。
0:13:45	○の2番が缶の耐水性にすいません。すいません統合電力ナラダテで損点がちよっと声が聞き取りづらいので、少し大きな声で話してください。
0:13:58	あ、すみませんこれで聞こえますか。
0:14:01	はい、大丈夫です。
0:14:03	はい。
0:14:05	フォーマット類の最後の説明といたしまして、盗難、資料のナンバーが⑨の2番ですね東端の耐震性についての計算書学生の基本方針の
0:14:17	3例比較表について説明させていただきます。⑨の2番の
0:14:23	10ページ目をお開きください。
0:14:25	こちらで
0:14:28	備考のところによりやっぱり記載してございますけども、先行にはある。設備が行わないということで、当女川ではですね。ええと工認を作成するようところに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	はリストハンガーっていうのは使っていないので、記載していないという差異がございます。
0:14:46	続いて、
0:14:47	14 ページ。
0:14:49	お開きください。
0:14:52	赤字ではないんですけども、黄色図でちょっととですね、計 7 の最新の記載を一部反映して記載を変更している箇所がございます。
0:15:03	都計 7 の記載を反映してるんですけどもすべてええと同じ機械でなくてですね、ちょっと緑字の部分で一部表現の相違がございますけれども、女川につきましては、当FRSというのが基本的に包絡して行う。
0:15:19	使うことを基本としているために、それがわかるように言って一部ですね、緑で表現を変えて記載してございますが、女川の実態に合った記載というところで変えている箇所でございます。
0:15:33	続いて 18 ページ目をご覧ください。
0:15:38	18 ページ目につきましては終わりですね系統概略図と、あと鳥瞰図の規模を説明する箇所になります。
0:15:48	希望例ですね先行と比べると若干違うところがございます、これは先行プラントとプラントメーカーが異なるためにですね、配管解析コードからの出力というのが異なるため、希望例に相違があるというところでございます。
0:16:05	以降のページもですね出力フォーマットがサガ一部ある箇所があるんですけども、ここも出力内容について一定優位がさ、有意な差があるものではないというところでございます。
0:16:19	あと、
0:16:21	続いて、
0:16:23	23 ページ目をお開きください。
0:16:28	23 ページ目のところですねここ管の応力評価結果を示すところで黄色の部分一部修正はしてございます。これはですね、当女川の設計進捗に合わせまして、女川の等価繰り返し回数が先行プラントと違って、一律ではないので、
0:16:48	L/Dにおける一次+2 次疲労評価についても、ここは一律で一律ないことから、表示するフォーマットということで、
0:17:00	全部修正をしている箇所になります。
0:17:03	次のせすのすいません東北電力の飯田です。ちょっと今一律扱わないっていう説明でしたけども、正確にはですね、Ss一等価繰り返し回数とSDの等価繰り返し皆さんが違うということで一律の総会、
0:17:18	繰り返し回数は、これは設定してございます。はい、ちょっと訂正です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:29	説明を続けてください。
0:17:43	はい、東北電力ナラダテです。すいません本店側しゃべってますか、ちょっと何も聞こえなくなったんですが、
0:17:50	今の声聞こえますか。はい聞こえています。
0:17:54	はい、コメントちょっと多分イダさんがおっしゃられたのはちょっとまた聞こえてなくて、
0:18:01	はい、東北電力ナラダテです。もう一度しゃべり直すと、先ほどの説明の中で一律を使わないというような発言があったかと思いますが正確に言うと、当女川においてSsとSDで等価繰り返し回数が異なることから、
0:18:18	その違いを踏まえてSDでも基本的には1次+2次へひいては疲労評価を実施する必要があるということで、先行はSsとSDが開通一緒なので、Ssの評価によってSDを省略するっていう基本方針があったんですが、女川の場合としてはそういうわけにはいかないんで、
0:18:35	ちょっとフォーマットが異なっていますよという内容でございます。
0:18:38	はい、では本店側に説明を引き渡します。
0:18:42	あ、すみませんありがとうございます。
0:18:44	それではすみません、ページめくっていただいて24ページ目です。24ページ目も先ほどと同じように、
0:18:51	先行と違ってSDの省略ができないということで、フォーマットの記載を抱えているということになります。これでフォーマット関係の説明については以上になります。
0:19:08	規制庁ミナカワです。御説明ありがとうございますそう0レイフ。
0:19:15	今説明があった4から12ですかね、2までで規制庁側からコメントがあればお願いをします。
0:19:39	規制庁ウエキです。
0:19:41	ちょっと説明を省略した。
0:19:45	図書なんですけど6-2をお願いします。
0:19:54	平戸個立てを検討用機器の耐震性、
0:19:59	続いての経産省に関するもので、
0:20:03	フォーマットっていうか計算方法に関する
0:20:08	コメントではないんですけど、
0:20:13	すいません敗北電力本店ですが、今規制庁さんのコメントがちょっと聞きとれなかったものですからもう一度恐れ入りますが最初から
0:20:25	コメントいただけますと助かります。規制庁ウエキです。聞こえますか。
0:20:33	今の声が大丈夫でございます。すいません。はい。資料6-2。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:40	お願いします。
0:20:43	説明省略された図書なんですけれども、ですね、これの
0:20:53	8 ページ。
0:20:58	いいですね、
0:21:00	ヒロ疲労特段食うの評価方法で弱に従って地点計で評価するという
0:21:09	説明なんですけど。
0:21:12	先日どこ食うのですね復水タンクの基礎、
0:21:18	の
0:21:20	関する節説明があったときに、
0:21:23	この復水貯蔵タンクに関しては、基礎等担当連成系。
0:21:31	のモデルで評価をしていて、デイタンクの部分がまた失点系でかつーデートス ロッシングの数を考慮したようなモデルになっていて、
0:21:44	平田機工タンクの間ちょっと解析のモデル化について、
0:21:49	これにこれに従わないということなのか、ちょっとその辺を説明し、
0:21:57	お願いします。
0:22:02	東北電力の小野です。CSTタンクにつきましては、別途ですね、基本的にこの 比率をタンクの
0:22:12	何だろ立て付けみたいなのは持って帰っていくんですけどもやはり基礎との 連成とか、そのすぐ入れるとかそういった箇所がありますので、そういった部分 については、点け多数な形でこの方角につけたというような形で、
0:22:28	計算書を作っていて言っているというような立て付けになってございます。
0:22:33	以上です。
0:22:36	規制庁えけウエキです。共同評価をに関しては、
0:22:42	荷重が出たとの応力の算出方法に関しては、10 ページ以降にあるような
0:22:49	手法を使うと思うんですけど、ちょっと私は確認したかったのは、あの地震応 答解析モデルとして 1. 系を使うのか、他市典型を使うのかということについ てはどうでしょうか。
0:23:08	東北電力のオノで政党CSTタンクについてはですねあと連成、
0:23:14	連成モデルから来る水位とその知ってもっとの断面力を入力して
0:23:24	応力を算出するというような形で設定のタンクは計算式を作ってます。
0:23:30	以上です。
0:23:33	規制庁ウエキです。わかりました。
0:23:37	地震応答解析は、土木側で時外
0:23:43	タンクと連成系のモデルで地震応答解析地盤も含めてですね、連成系で地震 応答解析をやって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:50	その結果出てきた荷重、応答荷重を使って、
0:23:56	時側のほうで応力計算をするという。
0:24:01	ことで理解しました。
0:24:04	えっとですね。
0:24:08	えっと、解析モデルに関しては、一応來說明書のところでもうええと土木建築のほうは担当の方からモデル化を説明、要はタンク部分ですね、タンク部分についてモデル化を説明。
0:24:25	するようにちょっと指摘をしているんですけども時酸素のこの部分のモデル化。
0:24:31	に関して、あの地震応答解析上のモデル化に関しては、機器の所掌になるので時のその
0:24:39	経産省のところで補足説明になるのかもしれないですけど。
0:24:45	その解析モデル
0:24:48	の説明を方していただくようにお願いしますよろしいでしょうか。
0:24:57	東北電力の小野です。それといたしました。
0:25:02	規制庁ウエキです。もう1点ちょっと確認だけなんですけど、その他市典型的モデルというのは建設時のものと同じ
0:25:14	考え方とかは同じなんですか。
0:25:18	東北電力の小野です。時建設時から考え方同じです。
0:25:22	以上です。規制庁小城です。わかりました。ちょっとそれも含めて、
0:25:28	説明をお願いします。
0:25:32	ですと、
0:25:35	8-2。
0:25:39	お願いします。
0:25:42	縦軸ポンプの体制についての
0:25:47	経産省ですけども、
0:25:50	これの8ページ。
0:25:58	ごめんなさいえっと7ページですね先ほど説明があった女川2号については、鉛直方向が5号設計なので、
0:26:11	記号のほうを説明のところに出てこないということなんですけれども所に関してはちょっとエビデンスを
0:26:20	提示いただきたいと思います。エビデンスというのは、
0:26:25	柏崎
0:26:27	先行ではですねこの縦軸ポンプはAと鉛直方向も含めてモデル化はりモデルで鉛直の合成も考慮したモデルかをしていて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:41	結果的には、鉛直方向を剛だったかもしれないんですけども、多分女川の場合は、もう水平方向だけ。
0:26:51	考慮して達してんけどモデル化していて、その根拠と考え方としては鉛直方向だ5のでっていう説明だと思うんですけど、それはちょっとエビデンスを出戸出していて、
0:27:06	エビデンスというのは、鉛直方向のモデル化をやって、
0:27:11	モデル化をしたしてですね、こういう値を出した結果なんですけど、それを提示いただきたいと思いますがよろしいでしょうか。
0:27:23	はい、東北電力メキです。はい。ドイ連通について確認の提示させていただきたいと思います。
0:27:34	規制庁池です。
0:27:36	お願いします。
0:27:40	えっとですね。まあちょっと今のものに関連してなんですけど、10ページ。
0:27:50	考えて
0:27:59	ちょっとこれ比較表で小さくて見づらいんですけど、今言ったその鉛直方向のモデル化に関しては、
0:28:07	モデル図上現れているのがですね。
0:28:14	基礎の部分。
0:28:20	女川の場合はその基礎のところ回転ばね、水平方向の剛性を考慮した回転ばねだけついてるんに対して、
0:28:29	ちょっと柏崎とか東海第2ではその回転ばねの北方丘に鉛直方向のばね。
0:28:37	もうついていて、あとモデル上はわからないんですけど、出戸かかりには軸方向の剛性も入っていてそれで別途水平と鉛直両方を考慮したはりモデルになっていて、女川の場合はさっき落とし置いても多分水平方向だと考慮した。
0:28:57	モデルになっているんで、先行との違い。
0:29:01	等も含めてちょっとモデルの説明、先ほどの鉛直方向を御冒頭話した根拠にもかかわらず、関係するんですけど、ちょっとそれも含めて、
0:29:16	ポンプのところで説明をしていただきたいと思います。よろしいでしょうか。
0:29:24	はい、メキです。承知しました江藤モデルの設定方法等確認して本市の方に説明させていただきたいと思います。
0:29:35	規制庁ウエキですお願いします。
0:29:39	それから、
0:29:43	別途資料の999-2をお願いします。
0:29:58	ちょっと細かいところなんですけれどもキロ走っハッチングで今回変更したところということで、たまたま出ているんだと思うんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:13	計算条件のばね乗数はですね図書リーク処理桁。
0:30:19	センコーが3桁に対して女川4桁。
0:30:24	で、有効桁数が2桁に対して算定だというふうに人桁を細かくなってるんですがこれは来細かくやっちゃいけないということではないんですけど。
0:30:38	なんか先行
0:30:43	特に書いている理由っていうか、その辺は別途ちょっと説明をお願いします。
0:30:50	はい、東北電力の小野です。こちらについては潜航合わせで火線こともあってないんですけども、潜航合わせという話ではなくてこちらアルミ製のプラントメーカーの違いによって、解析コードから出力される値が、
0:31:06	マーケットが違うということでこれは実際何だ出力される桁数を記載させていただいたところの修正になります。以上です。
0:31:20	規制庁受け付け、これで計算条件なんで、出力じゃなくて入院モデルへの入力じゃないんですか。
0:31:30	東北電力のデータの表示桁数ということで記載してますので実際の個別の計算書に表示される桁数が有効数字3桁でその前の処理決定するか4桁ということで解析コードのなんか表示に関するところになります。以上です。
0:31:53	すいません。多分この条件とか出力も含めてなんですけど、別に解析コードで細かくやっても、そのあと処理して表示桁を変えとかよくやってるのでやると思うので、
0:32:13	この解析コードの表示いけた。
0:32:15	に依存してるんじゃないと思うんですけど、要は解析すると、この計算条件のばね乗数だったら、
0:32:24	4結果までを考えて入力してるっていうことじゃないか。それはメーカーの違いですという。
0:32:32	説明じゃないかと思うんですけどちょっと計算コードの主力というのがちょっとよく理解できなかったんですけど、東北電力のイイダですけどもちょっと補足させていただきますと、先ほどからちょっと説明させていただきましたけども、とかについては、プラントメーカーの違いによって、
0:32:50	フォーマットですとか、最初の入力の設定が多少違うところがございましたでここについてはこれまでのプラクティスとしてばね定数についてはこういう扱いをさせていただいたので、ここは先行と比べて細かく見ているので、技術的には
0:33:06	問題ないという判断のもと、ここについてはやっぱりそのままですね、再という形で説明をさせていただきます。はい、以上でございます。
0:33:15	規制庁ウエキです。最初に言った通り、別にこれが悪いと言ってるわけじゃなくてむん白子細かく与党がいいと思うので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:24	それは別に気にしてるわけではないんですけど、ちょっとちなみにということで、なぜかということ聞いた。
0:33:34	聞きました。
0:33:38	次なんですけど、9の
0:33:44	をお願いします。
0:33:53	今と同じですか。ですが、噴砂、
0:33:58	9-2 のですね 14 ページ。
0:34:04	なんですけど、これ、先ほど御説明された床応答スペクトルの
0:34:10	設定方法っていうか用いる床応答スペクトルの考え方で線香等、違いますと、ちょっとプラントメーカー、
0:34:21	のやり方の違いに従って書いてますということだと思んですけど。
0:34:29	この黄色ハッチングのですね、下から2行目、正しい項で、
0:34:36	有効と曲線の運用において合理性が示される場合にはその方法を採用できるものとするというのは具体的にはどういう場合どういうことをやって、
0:34:47	い行っているのでしょうか。
0:34:52	東北電力のオノで政党具体的にはですねと重心スペクトルを用いた計算とか、そういったことを考え、想定して記載させていただいております。以上です。
0:35:03	規制庁ウエキですとわかりました。ちなみに、
0:35:09	と包絡する場合等の重心を使う場合っていうのは何か使い分け
0:35:15	の考え方はあるのでしょうか。
0:35:28	少々お待ちください。
0:36:27	すいません東北電力の清浦でございます。使い分けというルールはちょっと今詳細設計の確認段階ではっきりとしたことは言えませんが、基本的に家庭床に渡っている配管は、
0:36:46	包絡スペクトルを基本としてますし、あとPCBの中みたいな有価がはっきりしてないものは重心スペクトルを使ったりですかそういったことをしております。
0:36:59	以上です。
0:37:03	規制庁ウエキです。
0:37:05	理解しました。
0:37:07	続きはおなじ 9-2-18 ページをお願いします。
0:37:19	どこをもって、
0:37:23	女川の下から二つ目にGuideっていうのがあって、これは先行の二つのプラントにはないんですけど、これはどういうものなのか説明をお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:43	東北電力の小野です。Guideというのはえっとですねとイメージ的には落葉オノ挟み込んで固定するような通行に対して口側大きくりにするような口側方法を
0:38:01	記載をガイドということで記載させていただいております。以上です。
0:38:07	規制庁ウエキですと確認ですけど、これは先行で扱ってなくて、女川特有のサポートという理解でよろしいですか。
0:38:20	東北電力のですね、すべてをちょっと先行が
0:38:26	ワイドという表現をしていないだけで同じような
0:38:30	高速方法というはおそらくあると思うんですけどもちょっと■■■■先方がちょっとどういう表現でどれを使っているとかってというのはちょっとすみません、わからないというのが困難になります。以上です。
0:38:45	規制庁ウエキです。わかりました。ちょっとこの比較表のんですけど、先ほどの
0:38:54	14 ページの作つとる適用でここは備考として表現の相違っていうふうになっていたり、
0:39:04	今回の 18 ページのところのが移動を明らかに先行と違うんですけども、相当その説明が全くないとかですなやっぱり違うところはちゃんと
0:39:18	わかり理由を記載していただきたいと思います。
0:39:23	最初のほうのですね、韓国とかポンプは見た限りでは一切
0:39:34	そういう点を書いてないので、これは先ほどの説明もあったように、先行機等の一部 1 項同じだっという理解でこちらとしても、
0:39:48	備考欄に何もなければもうスルーしてなんの
0:39:51	見みないと。
0:39:55	すみません。ほとんど確認をししないことになるんですけど、それと同じように、この配管系のところも何も書いていないと、ちょっと今のようなですね違いというのが拾いきれなくなってしまうので、
0:40:10	ちょっと審査側の効率化の観点からやっぱり違うところはちゃんと書いていただきたいんですがよろしいですかこれはちょっと全般に関するものなんですけど。
0:40:23	よろしいでしょうか。
0:40:26	東北電力の飯田でございます。間のところにつきましては、やっぱりプラントメーカーの違いによって、プラントメーカーオリジナルのその間の計算に関わるプログラムをつくってると。そのプログラムの中では表示としてはやっぱりプロプラントメーカー独特

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:43	のものもありまして、今回ちょっと差異が出てると、基本的なとかに対する計算の仕方が変わっておりませんので、今回はそこまで細かく分類された記載になっておりませんでしたけども、今の御指摘を踏まえて、
0:41:00	プラントメーカーでやっぱり表紙がちょっと違ってるところは、これを審査いただく上で、やはりちょっと肝になる点かなというふうに我々のほうで理解しましたので、ちょっと見さしていただいて説明すべきところは、説明。
0:41:16	記載の充実、説明の充実をさせていただきたいと思います。以上です。
0:41:21	規制庁へ規制庁ウエキです。お願いします。
0:41:25	あまりそれほど、そういう箇所が多くないと思うんで、あとメーカーのやり方の違いっていうのもあって、ある場合になかなか細かいところまでっていうのは難しいかもしれないですけど、ちょっと分かる範囲でですね。
0:41:44	そういう理由については、
0:41:46	あと明示していただくようにお願いします。
0:41:50	それとあと 24 ページ。
0:41:56	ですが、
0:41:58	そうですね。ごめんなさい。そ 23 ページで先ほど等価繰り返し回数、
0:42:06	のSDセールスの違いも口頭で説明がありましたけど、これも備考欄に何も書いていないので、
0:42:14	これはどちらかっていうと、メーカーの違い、収容量は本当に本籍の評価法の違いに関わるものですので、まずそれはやっぱり書いていただく理由を書いていただいていたほうが良いと思うんですけども。
0:42:34	東北電力の飯田でございます。
0:42:37	等価繰り返し回数に係るSSSDとの関係でその間改正の違いなのかにつきましては、等価繰り返し回数のほうで詳細説明させていただきますけども、この 23 ページで今回我々が
0:42:53	ご説明したかったのはですね、SDに関わる広尾
0:42:58	評価があった場合に、そのところがきちんと評価結果として、記載できるフォーマットとして足りなかったってことです。ちょっとそういう部分をわかるように記載させていただきたいと思います。
0:43:13	規制庁ウエキですが、そうですね。この書類はフォーマットの話なんで回数そのものの話ではないので、今イダさんの言われたような観点から、
0:43:28	説明をしていただければと思います。
0:43:31	当 24 ページ。
0:43:36	お願いしますとこれ、
0:43:39	黄色は黄色ハッチングのところ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:43	協力を超える計算、応力に対して復帰するというのがある、ちょっと先ほど説明があったかと思ったんですけど。
0:43:54	当期とよくわからなかったのもう一度設定と違う理由を説明をお願いします。
0:44:04	はい、東北電力の小野です。この注記の※の部分ですねこれは
0:44:12	とクラス2以下については一次+2次応力の計算応力がこれを応力を超える場合に、疲労評価をするということになってますので、この注記の※がつくのは、1次+2次応力
0:44:31	計算の欄の計算応力、この部分が協力超える場合に※がついて、この※がついたことによって、疲労評価についても表示するということを明記するための注記ということになります。
0:44:48	以上です。
0:44:52	規制庁駅です。
0:44:55	えっとですね今ちょっと説明されたものの内容がちょっと
0:45:02	資料からよくは硫黄発生応力に
0:45:10	発生応力に注記復帰するっていうちょっと※を振るという意味なんでしょうか。
0:45:19	そう。それでも文言
0:45:22	東北電力のオノではない。その通りです。
0:45:26	1+2次応力のところの計算応力のところに実際には今MAXと記載されているところ、ここに実際には数字が書かれるんですけど、これから協力を超える場合に個目気が付くと、
0:45:41	というようなつくりになってございます。以上です。
0:45:48	東北電力ナラダテです。少し補足します。弊社女川2号のこの決算書のフォーマットは、一次+2次が協力を超えて疲労評価をしなきゃいけないっていうものがあつた場合にそれを単純に明示するためにアスタリスクを打つと。
0:46:05	ここですよっていうふうにお知らせするために移るんですね、そのためにその解説を下に書いているということになります。
0:46:18	規制庁置き直す。
0:46:20	そうですね、ちょっとこの書き方措置等が何かよく言われてることは説明で理解したんですけど。
0:46:30	その数字に声を打つっていうのは、1+2次、
0:46:36	はい。
0:46:40	地震の計算を6今MAXで書いてある。
0:46:46	ところにとこ米を打ちっていうのはどこを見ればわかるんでしょうか。
0:46:56	比較表彰の大きいほうを見たほうがいいんですか。すいません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:01	ナラダテです。現状はなんでしょうか。*ってない状態のプロットを示しているということになっておりますので実際に計算をして計算をつくったときに、繰り返しになりますが発生応力が協力を超えている場合に、
0:47:19	*が追加されるという状況になります。
0:47:25	ちょっとそれがわかるように書いて欲しいのと、先ほどナラダテさんが言われたように、
0:47:35	この中給連ことは非常にわかりやすく、いいと思うんですけど、やはりさっき言ったようにですね、文意等で三交から広報班と考えますとかやっぱりそれを感じていたんですけど。
0:47:54	はい、東北電力ナラダテです。ちょっと持ち帰りメーカーとの相談の必要があるのでこの辺の書き方がですねもうちょっとこう親切な方にできないかとか検討させていただくとともに比較表として差異がある部分ですので、その差異理由については、次させていただきたいと思います。以上です。
0:48:13	規制庁大きな総合します。
0:48:20	そうですね。規制庁ケース、十分に業務を実施します。
0:48:39	これが8ページですけど、これひょっとして御聞かないと思うんですけど一番下のオプション金、
0:48:49	株価計画検層ラックの転倒方向って書いてあるんですけど、これはずっと版ですか。
0:49:04	電力メキです。すみません、これは版、
0:49:09	議になります。
0:49:14	はい。
0:49:15	起立を適切に酒税します。
0:49:18	規制庁起動するわかりましたもちょっと先行の総合みたいな妻これ単純にレット55となって計装ラックのところでも注記があって、それそのものが適当かなというふうに
0:49:34	思いますので。
0:49:37	適正化をお願いします。
0:49:52	規制庁ウエキです。
0:49:54	ちょっと、
0:49:56	13番は、もっとこの後説明があるっていう理解でよろしいんでしょうか。13番まで終わったって、
0:50:06	はい東北電力ナラダテですと13番のほうはですね、2ページのところで全体構成を説明させていただいただけにちょっと止めましたけど一応説明としてはさせていただいたという認識であります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:19	規制庁起動すると、ちょっと13番の幾つかあるんですけど、ちょっととりあえずは通しのほうから12番シリーズ感想は以上です。
0:50:39	規制庁大きなスーパージェットそれでは、13番を法の
0:50:45	お願いします。
0:50:53	そうですね、ちょっと
0:50:56	内容というよりはちょっと記載2
0:51:01	その中身で後のかつちょっと先行
0:51:07	に倣って書いてあるところも含めての話なんですけど。
0:51:12	まず、
0:51:14	それと、
0:51:15	次、
0:51:19	表根っこの名簿をですね、2グラドルルールに従った昇降性っていうものがあるんですけど。
0:51:27	このグラドルルールも相当障害をちょっと記載していただきたいんですけどいかがでしょうか。
0:51:38	はい、東京電力メキですね等との報奨しましたA棟と書面の方確認して記載のほうを修正したいと思います。
0:51:50	規制庁大木です。これ参考でも申し上げて全体に入っている方をご覧通るって言ったらすぐわかるかもしれないんですけど。
0:52:03	それと、耐震強度の方はご覧のルールっていう言葉自体を使う、使う方があまり使ってないと思っていて、少なくなるとこの図書の中でまずグラドルレベルっていうのはどの図書によるものがあるかっていうのは、
0:52:18	と書いていただいていたほうがいいと思います。それで、
0:52:22	確か柏崎のほうは目的のところですね、もうちょっとご覧グラドルルールとあと署名っていうのがちょっと書いてあって、
0:52:34	それとそのグラドルルールとこの当初持って安定的として使用するみたいな書き方になってるんですけど。
0:52:42	ちょっと私はそれがあまりよろしくないと思ってて、これはこれで耐震の書き方を
0:52:50	それともう1回書いたもので
0:52:54	なお書きというか、それでグラドルルールっていうのもありますというようなことかなと思うんで、少なくともグラドルルールの
0:53:04	定義ということと昭和
0:53:07	各場所とか書き方。
0:53:10	別にしてと書いていただきたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:16	よろしいですか。
0:53:19	はい、東北電力メキです。当コメントのほうは拝承いたしました先行さんとの記載もそれと比較確認しながらですね、記載のほう不適切さ適正化したいと思います。
0:53:31	規制庁ましょう。
0:53:36	サガ
0:53:48	5 ページ。
0:53:53	もしもし
0:53:58	ちょっと
0:54:00	これは気相部の詳細化っていうことになると思うんですけど。
0:54:07	5.2. 4 ドイ高周期についてっていうのがあって、ここでした後に解析 7\$。
0:54:17	来高知解析をするにあたって、解析モデルの説明、どういうものを説明するかと思う。
0:54:24	ことは、今、幾つか書いてあるんですけど、このほかにちょっと一つ追加していただきたいのは、
0:54:36	対象設備のその例大気中にある場合とか、あと何年
0:54:42	流体を含んでるというそういう設備に対して、その分、両端資料の高齢方法について、
0:54:52	記載するというのを一つ追加していただきたいんですか。けれども、
0:54:58	例えば流体一因にあるものに対して汚損付加質量ですから、少し資料を考えてますよとか、ちょっとそれを
0:55:10	°C 計算書の中に記載するというのをここに
0:55:17	追加で書いていただきたいんですがよろしいでしょうか。
0:55:25	はい、東北電力メキですと、その方が配員表しました。飛ぶ設備状況等を踏まえ、該当する設備あるかと思しますので、適切にちょっと記載のほうを追加したいと思います。
0:55:40	規制庁できます。
0:55:43	保険に関してはですね専攻科衝撃で個別の経産省のところですね、該当する設備があってその都度、この当時、
0:55:55	人と書いていただくようにしたんですけど、ちょっとここ方針のところには書いてあるバー水量展開も容易だと思うんで、そういう趣旨で、
0:56:08	ナガイしました。
0:56:12	すいません東北電力ナラダテです。
0:56:16	今のウエキさんのご発言ですと先行プラントは個別計算書がで対応していつてこっちのその本設側の直し切れてない状況ということですね。わかりましたちょ

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	っと先行でも見ながらと思ったんですけど、参考にすべきは個別の計算書に行けば参考になるということですね。わかりました。はい。
0:56:36	規制庁記述が
0:56:38	こちらからもですねこの図書に関してそそれを今言ったようなコメントはちょっと
0:56:46	時間の関係で当然、
0:56:50	してなかったんですけど、今回等あれば、今日、
0:56:55	各設備に
0:56:57	展開できるのか、そうそういう意味ですねここに書いてあるのはそういうものが、先行プラントでちょっと追加でレイワ等を記載してもらったほうがいいな、幾つかあるので。
0:57:11	そういう趣旨です。
0:57:15	それから、もっと次も同じGOの出身なんですけど。
0:57:21	そういった、6ページ。
0:57:24	下にですね、5.2. 5で。
0:57:28	時進歩解析及び構造強度評価
0:57:34	ここで、
0:57:36	ふうん。
0:57:39	ですね、実施。
0:57:42	自分の場合で動的解析をする場合に、その地震応答解析手法を必ず記載するにしていきたいんですけど、具体的には、
0:57:56	もうそスペクトルモーダル解析、
0:57:59	どっかへと時刻歴モーダル解析とか、
0:58:03	あと、直接積分法によるその時刻歴応答解析とか、この
0:58:09	3種類かなと思うんですけど、それを言おうと必ず
0:58:14	書いていただきたいと思います。
0:58:19	ふうん。
0:58:23	これもですね、ちょっと
0:58:29	配管については、確かちょっと忘れちゃったけど、ちょっと気にしてるのは普通の機器で動的解析をするものがあって、潜航耐震計算書でその解析手法が全く書いてなくてですね、それも先ほどと同じようにその個別の計算書のところで、
0:58:50	あの手法改定。
0:58:51	同様に指摘してるんですけど、これがやはりここに
0:58:57	はい、書いて、
0:58:59	僕がすべて展開という意味で、やりやすいかなということで、
0:59:05	お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:08	よろしいでしょうか。
0:59:10	はい、電力多めとケース 2 と表をしました記載の充実化というのを踏まえて、解析手法について記載のほうを追加させていただきたいと思います。
0:59:24	規制庁ウエキです。
0:59:26	します。
0:59:28	ですね、あと、
0:59:31	ちょっとかなり細かい話で、少し趣味的のところも含むんですけど。
0:59:43	6 ページ。
0:59:47	6 ページの上から 3 分の 1 辺りですか。
0:59:53	この周期の計算方法では適用するモデル、
1:00:00	特高 1.2 モデルと、あとモデル図、
1:00:04	記載があるんですけど。
1:00:07	ずっとこれはやっぱり正確に正確にですね、適用するその解析モデル
1:00:13	とかモデル図で解析モデル図、
1:00:18	ここはですね
1:00:21	まあモデルっていう、
1:00:23	僕の言葉で使う場合にはやっぱり万ちょっと解析を入れていただきたいんですが、ちょっとモデルっていうと、いろいろなモデルがあって、
1:00:34	もう
1:00:36	あると思うので、閉所やっぱり解析モデル
1:00:40	いうことだと思うので、これ幾つか出てくるんですけど、
1:00:46	これ、
1:00:48	ふうんも極力ですね、解析モデルっていう言葉を使用するように、
1:00:54	していただければと思いますがよろしいでしょうか。
1:00:59	はい。
1:01:00	電力メキです。部会しました。この資料の中でのモデルということもあってと いったいろんな場面が出てくるとは思いますけれども解析で用いている部分については記載の横並びはかる意味で、解析という解析モデルという記載のほうに、
1:01:15	統一して修正したいと思います。
1:01:19	規制庁共存します。
1:01:22	ちょっと 7 ページ。
1:01:27	下のほうに 5.2. 6、構造強度評価っていうのがあって、
1:01:33	ここにですね 1 行目にその応力評価に使用する情報を記載するという。
1:01:41	情報っていう言葉が出てきて、これはやっぱりもうちょっと具体的に

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:49	情報ではなくて、
1:01:52	解析手法、
1:01:55	土曜日、
1:01:57	等なんですか、解析解析条件ですか、それを記載する。
1:02:02	そういうような少し具体化して書いていただいたほうが、
1:02:07	いいかと思うんですけど、今 7 ページの下のほうにも情報を記載するっていうのがあるんですか。
1:02:14	どうぞ。
1:02:15	いかがでしょうか。
1:02:20	はい、ダイニックメキですけど、とはいえ等を了解しました今すぐざっくりとして書き方になってございますので、もう少し詳細な記載のほうに修正したいと思いますし、設計そうですね、解析手法に
1:02:37	条件つきその他使う項目とか、もう少し記載具体化させていただきたいと思います。
1:02:44	規制庁大木です。具体的には下に箇条書きで書いてあることもあったように書く必要はなくて、ちょっと私が気になって 10 月ということだけであまり
1:02:56	ちょっと細かく書く必要はないのでよろしくお願ひします。
1:03:01	当別ねこれが、
1:03:05	層厚
1:03:08	表現だけの話なんですけど。
1:03:12	ちょっと 3 ページに戻って、
1:03:16	ドイツ
1:03:22	3 ページの下のほうについてですね、5.2. 1
1:03:27	概要についてっていうのがあって、所なパターン。
1:03:33	で、
1:03:35	最後の
1:03:37	そうなんですけれども、
1:03:39	記載することを目的としている。
1:03:44	記載がまずあります。それから
1:03:50	ふうん。
1:03:52	添 2.27 ページのほうに行くと。
1:03:57	先ほどまでで
1:03:59	全体ストーリーを説明することを目的としている。
1:04:03	ということになっていて、
1:04:06	5/g行くと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:10	5.2. 3 では
1:04:14	部位を明確にすることを目的としている。
1:04:20	とかですね、5.2. 4 幾つ等でとこういう値をここで記載ではなくてこの道を求めることを目的としている。
1:04:31	今日いて、ちょっとここ記載。
1:04:35	どの書き方をちょっとここ違うのかなと思います。
1:04:39	それから、
1:04:41	うーん。
1:04:46	そうですね。というようなことで、各
1:04:50	項目ごとにちょっとメンバーの方はちょっと違っているので、この辺は極力ですね、ほぼ基本設定、
1:05:02	乗る
1:05:04	ことでもないないかなと思うんですけど、ちょっと
1:05:09	その辺の少し見ていただいて、
1:05:17	必要に応じてちょっと適正化をしていただければなと思いますがいかがでしょうか。
1:05:25	はい、東北電力メキです。処理しました内容の記載の統一はかれるように少し見直したいと思います。
1:05:35	規制庁大きい総合します。
1:05:46	あと、
1:05:49	この本をですね。
1:05:55	ちょっとこの本文が終わっていて、一番最初に、
1:06:00	〇〇ポンプも耐震性についても系損傷というのがあると思うんですけど。
1:06:07	そののある方。
1:06:10	6 ページをお願いします。
1:06:15	ちょっと今ここに使用材料の応力評価の条件とかっていう表が上向きにあるんですけど。
1:06:26	そのの
1:06:27	遊べ機能が号機ですとここに
1:06:30	表紙の下にですね、中金困難である 0 相当
1:06:37	というのが、
1:06:39	当たってもこれ
1:06:43	それと、
1:06:45	町村で
1:06:47	そういうようなアンカーで。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:49	何とか相当っていうのがある場合にか書くのかなと思うんですか。それが特に書いてそのフォーマットとして書いてないのは、
1:06:59	この道路そういう材料がないという。
1:07:02	ことでよろしいでしょうか。
1:07:26	少々お待ちください。
1:08:02	東北電力メキですけれども、すみません、少し確認、必要かと思えます。ちょっとこの場での即答はできないので、
1:08:13	ご確認の上回答させていただきたいと思えます。
1:08:17	規制庁大きな損害します。
1:08:20	それとあとすみません東北電力ナラダテ少し補足します。横軸ポンプのこれ経産省で基本的に評価部位ってV0になると思うんですけれども、基本ボルト類はときゃ冷たい使うのが原則になってるかなと思うので、ほとんど倍、
1:08:37	思いますが、しっかりと御説明しているわけでは現状見れているわけではないのでちょっとそういったところを確認して必要に応じて記載の追加は必要であれば追加しますしないということであれば車で問題ないかなと思うのでそこら辺を確認して御回答させていただきます。以上です。
1:08:55	規制庁大きな損害します。
1:08:57	それとあと、7、7 ページなんですけど、ここに
1:09:01	今日学校
1:09:05	型式都政横形産労福同士基本給横軸横軸、
1:09:12	往復動式横軸ポンプ、それから、
1:09:16	電動機については横形転がり軸受電動機っていうふうに書いてあるんですけど、これを
1:09:24	記載例として書いてある。
1:09:28	ほか、もうこれしかないということなのかちょっとその辺を説明お願いします。
1:09:36	東北電力メキですとこの型式の記載については記載例として記載しておりますがこれだけしかないという意味で書いているわけではございません。
1:09:46	規制庁大木です。
1:09:48	それと、ちょっとこの
1:09:50	作り方としてお応答
1:09:54	基礎引き下げの場合の話と、
1:09:59	共通のフォーマットとしてというところがですね、ちょっとこの7 ページ。
1:10:06	2ヶ月っていうと、いうよくわからないので記載例の記載例っていうことがわかるように、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:13	していただければと思います。
1:10:16	ここのちょっと総務部あるAREVA動にお願いします。
1:10:22	Fitグループメキですが承知しました。
1:10:26	規制庁域の総合します。
1:10:29	王子、
1:10:32	うんですけど、
1:10:37	注キーマン(3)ですね、一番下のほうなんですけど。
1:10:43	盗取なボルト類基礎ボルトですが、基礎ボルト等に関しては、
1:10:49	周囲環境温度、
1:10:51	で算出し、
1:10:54	だから、
1:10:57	ちょっと、
1:11:00	それからガイド教育の資料なんですけど、最高使用温度に関しては、右上のほうに、
1:11:09	具体的には温度幾つっていうのが書いてあるんですけど。
1:11:13	ちょっと周囲環境等はどこかに記載はするんでしょうか。いや、来ボルトの
1:11:21	ちょっと協力の評価条件として
1:11:27	公衆環境温度を使うのであれば、そのなんでは、
1:11:32	通ったほうが良いと書いてあったほうが良いかなという趣旨なんですけど。
1:11:38	電力メキレスと今の本店ですけれども、同じページの1ポツ1設計条件の表のところへと一番右端のところに最高使用温度等諸費環境も書く欄を設けてございますのでここで一応記載をするという構成になっています。
1:11:57	規制庁駅です。すいません。これは全く落としまして申し訳ありません。
1:12:10	規制庁大きな政党
1:12:14	全体的な話なんですけど、特に先ほどのその文章の適正化とかですね、いうところなんですけど。
1:12:23	そこまではあまり気にする必要はないのかもしれないんですけど、
1:12:33	今後も今日いろいろ資料二相せていただいて、一応今東北電力の方になるべく適正
1:12:43	資料にするするっていうかな選考にあまりとらわれずに控えるべきところは変えるというようなちょっと考え方。
1:12:55	ちょっと確認できましたので、ちょっと期待してますのでそういう意味ではですね、あんまり選考にとられることなくですね、直すべきところはやっぱり積極的にもしていただい。
1:13:11	レバーというふうに思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:15	はい、東北電力ナラダテです。ご指摘ありがとうございます。先行プラントさんは、審査をしながら直しながらってところだったので、ちょっといろいろあるのかどうかなんですけども、我々は幸いなことに先行プラントさんですべての工認状況確認できるので、そういったところ、
1:13:31	取り入れ取り入れるべきものを取り入れて記載が適正か必要だと判断するものは判断して直していきたいというふうに考えておりますので、今のウエキさんのご指摘含めまして、よりよいものを作っていきたいと思います。以上です。
1:13:46	規制庁寄与すると、私からは以上です。
1:13:56	ほかに何かあります。
1:14:03	それとも規制庁のヤマウラです。
1:14:06	4-2 の
1:14:09	22 ページ。
1:14:12	うんですけど、
1:14:17	5.4. 2 でスカートの応力評価っていうのがあるんですけども。
1:14:22	協力としてFTが
1:14:26	FR1.5×1.5 セーフティーと定義してるんですけども。
1:14:34	適用基準のJEAG-1984 だと、FPというのは、FR1.5 そのものをFTと定義してるので。
1:14:46	それを 1.5 倍したものをまた同じくFTと定義すると。
1:14:51	JEAGとちょっとこん混乱混同するかなと。
1:14:55	沼津先行プラントではそれを避けるために、
1:14:59	にいたり国ちょっとしてるんですけども。
1:15:03	この付近、これ行くのかどうかちょっと
1:15:08	検討いただきたいんですけど。
1:15:10	いかがでしょう。
1:15:13	はい、東北電力のサガです。今の御指摘の点ですけれどもすいません企画確認させて、再度確認させていただきますが、わかりにくいところについては適切に区別がつくような記載にしたいと思いますのでよろしく願いいたします。以上ですはい了解としまして、
1:15:33	次に 5-2-21 ページですけど。
1:15:48	ちょっと待ってください。3030 ページです間違いです。
1:15:57	ここで表現の相違ということで、
1:16:01	鉛直方向。
1:16:07	の(エ)の横方向地震が作用、作用した場合にという言葉なんですけども専攻では、鉛直方向と横方向地震が作用した場合にと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:21	また丁寧に書いてるんですけども。
1:16:24	これ(2)ということで鉛直方向と横地震が作用した場合だから、
1:16:29	ここにも記載する必要はないだろうという判断だと思うんですけど。
1:16:34	どうぞ抜かす必要があるのかなと思うんですけども、もちろん先行プラントのがわかりやすいような気がするんですが、いかがでしょうか。
1:16:46	はい、東北電力のサガです。こちらの記載についてはおっしゃった御指摘の通りわかって当社としてわかりやすいような形で記載をしたというのが実務になってございますが、
1:17:02	わざわざ変える必要があるかというところではそこまで印字を持つものでもないですので
1:17:09	ですから潜航
1:17:12	同様の記載に寄せるかたちで修正したいと思います。以上です。
1:17:16	了解いたしました。
1:17:19	それから、
1:17:25	9-2 の
1:17:28	9 ページなんですけど。
1:17:34	(6)に
1:17:36	レストレイントスナバアンカーガイドというのが出てきて、
1:17:43	当然、どんなものかわかってるっていうのが前提でレストレイント拘束方向 5 ず。
1:17:51	高速方向の剛性を考慮するとか、いろいろモデル化上の話があるんですけども。
1:17:58	それぞれレストレイントとかそのバーとかアンカーっていうのはどういうものかというのはどこかに
1:18:04	佐銀があるのでしょうかになってなければ何か表現ができないものかなと思うんですが、
1:18:10	いかがでしょうか。
1:18:14	はい東北電力の小野です。ええとですね、これらの支持構造物の広報とかそういうものについてはですね今日を説明させていただく予定のですね。
1:18:29	①-1、なってですねと 6-2-1-11、
1:18:35	当期配管の耐震支持設計方針、こちらのほうに記載が、
1:18:45	おったかと思えます。少々お待ちください。
1:18:51	東北電力ナラダテです。今ほどありました通り 1-1 の資料の下のページ 23 ページと 24 ページに支持装置の概略図みたいなものを示してその役割は説明しているということになってございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:12	了解いたしました。わかりました。
1:19:15	わかりやすいです。
1:19:24	それからオノ、同じくⅡ. 6-
1:19:28	9.2-16 ページで、先ほど
1:19:32	ウエキの方からも話があったんですけども、この
1:19:36	9 点が、
1:19:40	9.2-9 ページ。
1:19:48	このガイドなんですけども。
1:19:52	例えば
1:19:54	柏崎もDBにガイドがあり、ありますし、東海にもディーリングガイドがあって、
1:20:03	もう
1:20:06	モデルの記号を説明したところはちょっとな、何ページか。
1:20:13	どこだっけな。
1:20:18	18 ページ。
1:20:21	18 ページに
1:20:24	解析モデル上の規模が書かれてるんですけど、女川だけがガイドであって他のプラントがガイドがないんですけども。
1:20:34	この理由はちょっとよくわからなくて、
1:20:39	同斜こういうことになってんだらうと思うんですけどちょっと教えていただけますか。
1:20:47	東北電力の小野です。すいません。ちょっとですね等先行プラントがガイドという記号を例を示していない理由というのはちょっとやはり今のところわからないんですけどもちょっと各リースですね、普通に應じて祭とか
1:21:05	差異理由とかっていう形でまだ記載して説明させていただきたいと思います。以上です。了解いたしましたと。
1:21:14	同じく 18 ページのこのガイドの希望なんですけども、1 方向だけにスライドするようなイメージで説明を聞いてたんですけど。
1:21:24	これで
1:21:25	スライドする方向がどっちかっていうのはこれではわからないんですけど。
1:21:30	この記号がどうどのように解釈するのでしょうか。
1:21:37	東北電力のオノで政党こちらですね、ガイドもなんていうか、鉛直風向についてはスライドするというようなイメージで記載しているものでございます。
1:21:49	SPringみたいにかいてる補方向にスライドする指定後の 4 方向は固定ですという、そういう見方をするということですねこれ。
1:21:59	はい、おっしゃる通りでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:01	はい、わかりました。
1:22:03	アプリ
1:22:06	ですから、
1:22:09	これをずっとやってきているということですね、配当ご努力もらってですね、解析のそのコードのプログラムの設定長を何だろう、ここにばねを入れているとはいえスライドなので、極めて低い構成メンバーの入れてとかそういうことだと思わうんですけども、ちょっとその、
1:22:25	こういったサポート形状になっている解析上ですね、サポート形状になっている理由等はちょっと詳細確認して先行さんとの差異をどこで説明できるかあれですけど、をもう少し丁寧に説明追加したいと思います。以上です。
1:22:40	了解いたしました。
1:22:43	この同じ資料の 14 ページで、これも先ほどウエキのほうから確認があったところなんですけど。
1:22:50	設計用床応答曲線例。
1:22:53	今の
1:22:54	先行の柏崎はどちらか安全側のほうを使うという趣旨で書かれてると思うんですけども。
1:23:01	これを包絡するということなんですけども、例えば
1:23:04	上場業界にもわたってる配管だったら、上と下を包絡するし、
1:23:11	例えば、内部コンクリートと格納容器の固定費貫通部軍隊固定費環境部の配下みたいになったら、
1:23:21	内部コンクリートと格納容器の床応答包絡して使うということなんでしょうか、どちらか安全側のやつを使うというわけじゃなくて、
1:23:32	特別にまとまった作ることに
1:23:35	所上下階の場合は、多分上は全部包絡すると思うんですけど、確認と内部コンクリートみたいなものは、
1:23:43	でこぼこがあるような、ちょっと気もするんですけど、そういうふうにするということでしょうか。
1:23:55	東北電力のオノで政党が上下間については、この包絡するという形で、例えば、先ほど説明しましたけれども、格納容器ないとかっていうのテストあのまま包絡もありますよと。
1:24:10	重心スペクトル使ったイダとかそういったところを要するに検討しながら、
1:24:18	FRSの取り扱いを決めていくということになります。以上です。
1:24:23	すいません東北電力なろうという少し補足しますと例えば建屋間わたってるやつなんかですと、その他の助詞スペクトル使ってれんだと思うんですが弊社基

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	本的にはその建屋の設置されているフロア町議会含めてですけど、前方楽なので、
1:24:39	例えば制御建屋と原子炉建屋を
1:24:42	わたっているものがあればそれぞれの建屋の応答性状ちよっと違うんですけども、そこは完全に保守的になるように全包絡をかけてしまうといってみれば最も保守的な方法をまずは基本としているということになります。
1:24:55	はい、了解いたしました基本それとして、あと、
1:25:00	日ちよっと問題があるような場合には合理性が示される方向方法を使うと。
1:25:07	というのは個別にそういうふうを選定していくということで理解いたしました。
1:25:12	あとの 13 番の資料を
1:25:16	例えば添付資料 1 で横形ポンプの
1:25:21	ところなんですけど。
1:25:23	例えばの話なんですけど、
1:25:25	この
1:25:28	まず
1:25:30	左側に計画の概要というのがあるんですが、
1:25:34	これで
1:25:38	どちらかというと左側に重要なことを書くのかなということで、左側が主体構造で右側が基礎支持構造でもいのような気もするんですけども。
1:25:49	これは、
1:25:54	事業者さんのほうにお任せするんですけど。
1:25:57	こういう、こういう方法で、左側に基礎と支持構造を右に二重構造とするということで、
1:26:05	変わりはないでしょうか。
1:26:09	配当 5 電力ナラダテです。ここら辺をトップのしょうなんていうな形の話ですが先行さんの計算書の形とかも踏まえてですね、
1:26:24	ちょっと先行さん並びにですね弊社の既工認での書き方も踏まえて今のこのフォーマットになっているというところがございますので、基本的には来た表現にしたいなというふうに考えております。
1:26:38	はい、了解いたしまして、それで
1:26:41	先行プラントではですね、設備によってこの右左が逆になってるのもあったりして、
1:26:49	基本的にはプラント全体として、
1:26:54	統一するようにちょっとお願いしたいと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:59	配当権力のあるわけですはい御指摘の趣旨踏まえまして横串通して計算書として統一的な記載になるように発注していきたいと思っております以上です。
1:27:08	了解いたしまして、あと意見だけこの同じ図なんですけど主体構造の書き方なんですけども。
1:27:15	往復があった。
1:27:17	に加えとか、括弧書きで、ちょっと付記するということなんですけど。
1:27:22	今後も含めたっていうのは、
1:27:25	当要目表の日チャート件あるうちの種類を書いているだけなんですよね。それで、
1:27:35	これが主文になるっていうこと自体がちょっとおかしいのでおかしいと思うんですけども。
1:27:42	対象設備の機器の種別とかまずポンプであるということが、
1:27:49	一番重要だと思っておりますけども、機器の種別とか構造形状の特徴とか、材料、これ
1:27:58	タンク、
1:28:00	更正のタンクとか、
1:28:02	そういうことを書いていただきたいし、クレーンなんかだったら必要に応じて目的などがあると思っておりますけども。
1:28:11	この書き方が
1:28:13	要目表の種類が主文例。
1:28:17	それで場合によっては付加する付記するというのじゃなくて、
1:28:22	対象設備の
1:28:25	具体的なイメージがわくような指示をしていただけないかなと思っておりますけど。
1:28:31	で、
1:28:32	特に柏崎の場合ですと一番ちょっと驚いたのがここに
1:28:38	きっと一つだけ書いているのがあったんですけど、ちょっと
1:28:44	ちょっと設備のイメージがわくような書き方を指導していただけないかなと思っておりますけど。
1:28:51	でしょうか。
1:28:55	こういった電力メキですと、今のコメントを踏まえましてきごとにわかるような記載のほうにちょっと適正化したいと思います。
1:29:06	そうですね。すみません東北電力の浦邊です。ちょっと計算書全体にわたる
1:29:11	Cでちょっと今つくってるっていうところもあるのでトーマツ一度持ち帰らせていただいて現状の計算書の記載状況なども確認してですね、できる限り嫁さん

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	のご指摘の趣旨に沿った書き方になるよう、ちょっと最適化していきたいと思 います。ちょっとまずは一旦状況を確認させていただきたいなと思います。
1:29:33	そういたしました。ちょっとよろしく願いいたします。私からは以上です。
1:29:47	すみません、規制庁の服部です。私のほうから幾つか
1:29:55	まずですね。
1:29:59	うん。
1:30:04	資料 6-2 比較表なんですけど、
1:30:10	これは系統広く戸建を置き検討状況ですが、これを 4 ページですが、ここに適 用規格基準類があつてずっと来ご説明があつて、
1:30:25	右の備考 5 表現のそう言つて書いてある部分があるんですけど、これ見ると、い ろいろと他で Ssビス 3121.3、または設備災害治山さに定める値 Fスターです ね。
1:30:40	これが SSP さは 121.3 が抜けてるんですけど、これには要するに依存してな いという
1:30:49	ことで、
1:30:51	よろしいでしょうか。
1:30:54	はい、東北電力のサガです。結論から申しますと、こちらは先行さんと同様の 価規格に準じてどう読む値を読み取ってるっていうところにはなるんですけれ ども、
1:31:09	設備さえこの設計建設規格の書き方状ベツドを最終的に設計中書いている部 分が FB-3133 というところになってございましたので、別途ここ見ればわかる ような記載にしているというふうな書き方。
1:31:29	なつてございます。以上です。
1:31:31	規制庁取りつける実態は変わつてないってことですね。
1:31:35	わかりました。
1:31:37	それとですね、次比較表ではないんですけど、もう-1 の資料、
1:31:44	これ 50 本というのですが、1 ページのところにはフロー図が出てますので、この フロー図を下のほうなのですが、右側の機能維持評価用加速度の創出つていう 四角囲みがあるんですけど、
1:31:59	これも同じフロー図がほかの機器でも出てるんですけど、加速度の選出がほか はなくてこれだけ側の算出つていうのが書いてあるんですけども、ちょっとこ の統一されてないような気がするんですなんか意味があるんでしょうか。
1:32:15	はい、土木電力メキです。時の統一を図られていなかったということが原因 かと思います。冷系等 4 社のほうを修正したいと思います。
1:32:29	よろしく願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:34	それとですね。
1:32:39	いいか。
1:32:48	はい。
1:32:54	すみません、ちょっと持っただけですよ。
1:33:08	今度は
1:33:13	8の9-1の資料を
1:33:18	ですけれども、
1:33:19	19ページのほうで見ていただきたいんですが、
1:33:24	19ページ下のほうの表の注記のスター2のところなんですが、固有周期が0.050秒未満であることを示すという表現があります。これ比較表これ汚物部分に関する
1:33:41	9-2の比較表を見ると、ほかのプラントって、
1:33:45	以下になってるんですね。要するに50本と基準が
1:33:50	オノ興産のとはちょっと違ってることなんですか。
1:33:56	はい。
1:33:58	東北電力のオノで生徒50判定につきましては0.05秒何が5で
1:34:08	ごめんなさい。未満の方で以上が10というところで、ここおそらく火災こと変わりないと思うんですけれどもこの表上の表記の違いかと思えます一次+2次が女川の場合は、基本的に
1:34:25	桁処理で別添05となることはあるんですけども、基本的に未満、0.049
1:34:32	もうありません。0.049以下の数値を書くこととなりますので、おそらくですけども成功のほうは0.0E-5まで各課申す可能性があるというか、出て05のPもここに書くという気分の軸がおそらく違うのではないかというふうに思います。以上です。
1:34:52	規制庁の都立今の件に関して比較表を見てやると9-2の資料の23ページに正しく書いてあるんですが、投票が他のプロットも出てまして、ここが他は以下によってここは未満。
1:35:09	要するに、例えば柏崎の評価の場合20Hzジャストはもうこれは後だという判定。
1:35:17	にしてると思うんですが、
1:35:19	ここが違うということですかね。
1:35:22	そういうことではないんですか。
1:35:24	強度20.0Hzの振動数があった場合に、
1:35:29	それは5-6号でないのかってことなんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:36	東北電力のデータの 20.0 の場合は先行と変わらずなんですけども表記だと、この計算書の表記上の一次+2 次のところはあくまで未満を軸に記載していると、そういったところで下がるということで、
1:35:52	でございます。
1:35:58	東北電力のイイダですけど、工事判定については、他社も含めて、0.50. 05 っていうのは変わらないと思います。ここに鍵確定的にどこまでその固有周期を書いてきちんと判断してますかっていうところで、
1:36:16	ここに記載しているのがあります。
1:36:19	20
1:36:22	23 ページの
1:36:25	一番下のN+1 というところだと思いますけども、そこは 0.0 孔、
1:36:32	0.0 孔PO未満っていうところを書くと、そういう見せ方の違いかなと思ってます判定は変わらないんですけども。
1:36:41	メキ遡上といです了解しました。
1:36:44	それをですね、今度は
1:36:49	1-1 の資料ですけれども、
1:36:55	5 ページの一番下固有周期のところなんですけども、予測摺動試験やって確認するやつなんですけども、そのものずばり読むのはそれでいいとしていたような構造があった場合に、効果的かどうか無条件例使っちゃうよっていうのは、
1:37:13	表現に見えるんですけども、おそらく前には判断があって、適用できるかどうか、そのほかの試験結果滴下できるかどうかっていうのを、
1:37:26	判断して、その結果として適用できるのであれば適用するってということだと思うんですけども、ちょっとこの書き方だと思う場合求める使えるみたいな書き方になってますんで。
1:37:39	これは、
1:37:40	本論することになるんですよ。
1:37:43	ちょっとそれ確認させてください。
1:37:47	はい。
1:37:48	東北電力メキです。おっしゃる通りと同じように、同様な構造でも何かしら判断基準を持った上で適用できると判断しているはずですので、ちょっと江藤地裁の設定方法のほう確認させていただきます。
1:38:03	きまして記載の適正化させていただきたいと思います。
1:38:07	すいません東北電力ナラダテです補足させていただきます。当盤類に関しまして計測等も含めてですけれども、補足説明資料ですね。固有周期の判定をど

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	のようにしているかというのを網羅的に説明している資料がございますので、そちらの内容がエビデンスバックとなって、
1:38:24	適応可能かどうかと判断しているということになりますので弊社としてもその同じ資料作って、別途御説明させていただくことになります。以上です。
1:38:40	続きまして、
1:38:46	ですね。
1:38:51	今度は
1:38:52	基準三番の資料ですけども、
1:38:55	これの
1:38:57	2 ページでフロー図が上のほうにスタートから始まるフロー図があるんですが、一番右のラインの上のところ黄色い色づけがしてるところですが、
1:39:12	地震応答解析が説明されている補機って書いてあるんですが、これ補機のでしょうか。
1:39:22	日じゃなくて保険なんでしょうか。
1:39:29	はい、東北電力メキです。もう表現の仕方も違うかなとは思んですけども、
1:39:42	1 位、
1:39:46	まず選考に応じた記載としているというのが実態です。
1:39:53	あと、仮にこのナラダテですすいません。今言った通りですね選考にあわせてちょっと補機と書いてましたけれども、いろんな各種設備があって、それが必ずしも補機かと問われるとそうじゃないのがあるのかもしれないというところは確かにあるかと思えます。
1:40:10	なので別にここ機器と書いても間違いがない人そちらの方が適切かと思いますので修正させていただきます。
1:40:17	既施設ハットリです。了解しました。それとですね
1:40:22	今度、これは 5 ページですけども、5.2. 4 の固有周期についてっていうところなんですが、
1:40:30	それはちょっと
1:40:34	今、何とも言えないところなんですが、これ周期でこの目的が固有周期を求めることを目的としているって書いてあるんですが、
1:40:44	トンネルのは、多分固有周期を求めるんであって、固有値解析でこういう値を求めた固有周期を求めるんですよ。
1:40:54	だから、何か兵庫県が
1:40:57	みようかなって感じはするんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:04	はい、東北電力メキです。先ほどウエキさんからこの等目的記載部のところでコメントいただいておりますのでそちらとあわせて党首適切に修正したいと思います。
1:41:17	規制庁取りです。続きまして6ページですが、これを収納炉心だったのかもしれないですけど、一番下の行えと適用するモデルのところで使用する要素にヒーターの総はり要素等と書いてあるんですが、痛みの外これ責をそのことを意味してるんですか。
1:41:39	配当電力ナラダテです。おっしゃる通りシェル要素をイメージして書いております。
1:41:45	規制庁の鳥居です了解しました。
1:41:47	それとですね。
1:41:53	続きまして、この資料のほうにある添付4を図書、
1:41:59	番号の耐震性についての計算書になりますか。
1:42:07	これの13ページなんですが、
1:42:10	また、
1:42:12	一番上にⅢ固有周期としてこういう周期の算出方法っていう表現がありますので、次の部分が振動試験装置によりのこういう振動数各共選周波数を測定するってなっちゃって
1:42:27	何かおかしいかなという感じがします。それで、多分これ言いたいのは振動試験により、固有振動数括弧A棟共振振動数を測定するっていうことを言いたいのかなという感じはするんですが、どうでしょうか。
1:42:42	はい。
1:42:43	メキです。ご指摘の通りで誤記になります。
1:42:46	きちんと試験装置において、この振動測定するという記載が正しいです。
1:42:51	適当に修正させていただきます。はい。それとですね(7)共振周波数って書いてあるんですが、ある周波数ではなくてこれ振動数だと思いますので、
1:43:02	周波数を時海進ルールには要望として使わないので、それを対応をお願いいたしたいと思います。それとですね、同じ3ページの(3)今週甘めの地下部ですね。
1:43:19	この周期の製造工場一文目、右側のほうに事業新自由減衰振動をこの振動数測定装置によりで書いてあるんですが、
1:43:30	こういう診療付すっていうと測定装置というのは存在しなくてあるのは普通は卓越移動する測定測定する装置にあって、多分これは言いたいのは、事業部減衰振動を診療する測定

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:46	測定装置により記録排水するということを言いたいのかなと思いますけどいかがでしょうか。
1:43:55	コメントの6のメキですけれども、おっしゃる通り、そうですね。自由減衰振動からこういう申請求めるということが痛いことですので、記載のほう修正させていただきます。
1:44:09	はい。規制庁導入するかしますと、相当ですね今度添付7、
1:44:14	添付資料の流れですけれども、同じ13番の資料の
1:44:21	これの
1:44:24	なんかモノ1のほうの一番最後のページの2の直前ページなんですけど、23ページに該当
1:44:34	吹き出しが書いてあって、右上、これちょっと機器等をかぶっているところがあって、
1:44:41	多分これ見にくいので、売価位置をずらすとか、この評価をしたほうがいいかなと思うんですけど、いかがでしょうか。
1:44:50	はい、東北電力メキです。このほど排除しました、いわゆる凍土のうちがちょっとかぶって見づらいので出産の方させていただきます。
1:45:02	規制庁という数量化します。それとですねこの添付の8ですけれども、
1:45:07	83ページ。
1:45:10	これ安定の耐震評価フローが出てますが、
1:45:15	フロー図の四角が切れてます。
1:45:18	これはもう意義があるんでしょうか。
1:45:34	当東北電力メキですと、
1:45:37	はっきり言っています。ので、適切に修正させていただきます。
1:45:44	規制庁取り出す了解しましたあとそれとですね、こんな話ではないんですが、
1:45:52	この添付資料8の
1:45:55	18ページに
1:46:00	評価結果が出てますのではとして数でその次のページ加工部6ページ載ってるんですけども。
1:46:06	家庭と何かこれは意味があるんですか。
1:46:11	東北電力ナラダテですすいませんこれを多分印刷上もちょっとミツバと思いますので、すいません次回鋼鉄製再修正させていただきます。
1:46:21	続きまして、添付の中です。今後耐震性についての計算書ですが、
1:46:29	うんですが、
1:46:32	このAといったところ一番初めの資料の初めのページを見ると、管の耐震性についての計算書って書いてあって、括弧で系統文書で会計あるんですが、こ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	れはあの括弧で系統名称を確実に入れてもらえるっていうことを意味してるんですね。
1:46:52	東北電力のオノですね個別計算書ねここに系統名称を個別に入れるというのは、目録上の流れになります。以上です。
1:47:01	濡らしますと、実は
1:47:05	19 で、ちょっとこの辺にはなくて、何が何だかいつもわからない状態でやってたので、以上逃げてもらおうと非常にありがたいです。
1:47:14	配当 5 年 6 ナラダテで潜航調査の状況を見ておりました弊社としても最近この系統名称を入れましょうというふうの方針を変換したという状況でございます。以上です。規制庁という生徒私の方これ以上になります。
1:47:35	規制庁ミナカワですすいません何点か教えて欲しいんですけども、
1:47:43	まず初めが、
1:47:48	4-2 の資料で、これは多分キーだと思うんです。系統上とどこだっけ。
1:48:03	中国ページ等は途中の 7 ページ。
1:48:11	kA算式をちよろちよろ見てた時にですね、例えば 15 ページだったと。
1:48:20	中ぐらいに 5.3. 1.1. 中にですかね。いえポツ固定型の場合の α のこの
1:48:31	式が先行等々違ってたり、あと中央何度ページですかね。
1:48:42	SRSS法と真ん中に書いてあるところ。
1:48:48	の四季が先行と違っていたりっていうのが一部あったりしているんですけども、
1:48:56	これはそういう理由とかを書いていないから防護誤記っていう理解でよいでしょうか。
1:49:05	はい、東北電力のサガです。ご指摘ありがとうございますすいませんこちら誤記になりますので、
1:49:12	沸騰し適切に修正します。
1:49:15	以上です。報告ありました了解です。
1:49:19	総合例等、
1:49:33	ハッチングの
1:49:36	2 の資料の
1:49:39	8、
1:49:40	時の功労で
1:49:44	ちょっとこれも単純に教えていただきたいんですけど。
1:49:49	当 3 ポツ標高部位であって、
1:49:55	赤字である海水ポンプのようになっていうところなんですけれども、
1:50:01	当ミート低くした場合等には、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:06	サポートサポート取付ボルトについてってなって、その後ろに
1:50:13	13 ページですかね、13 ページのその計算方法は載っているんですけど。
1:50:21	女川の病院の支持部取付けを基礎ボルト、
1:50:27	服については、こういう特出しで計算方法が載ってないんですけど。
1:50:34	それは、
1:50:36	10 ページですが 10 ページ以降の
1:50:39	一方の計算方法
1:50:42	その中に含まれてるので、こういうサーバー出てますってそういう理解でよいでしょうか。
1:50:58	東北電力メキです少々お待ちください。
1:51:37	はい東北電力メキです。すみません。確認した上で回答させていただきますので以下の持ち帰らせていただきたいと思います。
1:51:48	こっからありましたトップ 2 を願います。
1:51:52	装備と。
1:51:56	これ、
1:52:02	あと
1:52:03	9 年の
1:52:05	比較表の勤務に
1:52:08	なんですけど。
1:52:11	その順一ページG
1:52:16	て、これちょっと 1 例なんですけど、さっき梅木からも話があって、
1:52:25	今差異のある部分については今後修正して、差異があるところには少し備考にわかりやすくっていう
1:52:33	記載するっていうことで、それはそれでやっていただければいいなと思ってるんですけど、ちょっと教えて今の段階ちょっと教えて欲しいんですけど、例えば 11 ページで表が午後 1 で荷重の組み合わせ。
1:52:50	発表、
1:52:52	表のつくり方は多分東奥日報と同じような表になってるんですけど。
1:53:00	その下の中期のつけかえ等が
1:53:05	ここはちょっと頭に
1:53:07	女川で違って、例えば等の
1:53:13	※6 ですかね※6 とか、
1:53:16	ていうのを、
1:53:18	多分ナガワの中期の今入ってなかったりするんですけど、何かここに差っていうのは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:26	あれですかね。
1:53:28	本当メーカーのサイトから出てくるような話なのかどうかって教えてもらってますか、考え方は同じなんだけど、表現が違うとそういう理解でいいですか。
1:53:43	東北電力のオノで窃盗公明ロックウール等、
1:53:49	東海第2の※ロックとかについてはですね、請求放水がちょっと違うんでいいって書いてないと流れ書いてないとかっていうところがあるので、そこら辺も含めて、
1:54:02	だ地域も含めてですね期待をされる部分については差異理由というの
1:54:09	詳しく書かせていただきたいと思います。以上です。わかりました。それしていただけると大変助かりますので、よろしくお願いします。
1:54:21	と、
1:54:22	都市これ多い表です。
1:54:27	一方、
1:54:29	Pd申すか。
1:54:32	規制庁駅ですと、追加でましようと思うんですけど、ですね、まず、
1:54:39	13番の資料、
1:54:50	ご教示Gをお願いします。
1:54:54	別途、
1:54:56	ちょっと費の表現だけの話なんですけど、一番上のポツで評価方針ではなく、原則として評価フロー図を記載し、
1:55:08	括弧があって、こういう周期を求めた後に設計用地震力を定めることを示すと。
1:55:16	丹生
1:55:18	前半はフロー図を規制するっていう
1:55:23	ことで、
1:55:25	その趣旨で書いてあって、Howなの。
1:55:29	今週今日求めた後に設計を地震力を定めることを示すっていうふうに書いてあったのはちょっと転がっ繋がらないっていうか、まず一つのポツでは原則としてフロー図を記載する。
1:55:44	いうことを書いて、
1:55:47	当公判がそのフロー図における
1:55:51	等量留意事項なので、それは下の二つのポツと同じような話なので、これはちょっと項目を当てて書いたほうがいいと思うんですが、
1:56:03	いかがでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:07	該当部電力メキです。今後とも公営保証しました記載のほう、少し見直して、わかりやすい表現のほうに修正したいと思います。
1:56:16	規制庁沖で操業します。
1:56:18	別途とですね 4 ページ。
1:56:23	で、
1:56:27	それから 3 どんなか 4 で後程のところも共通で先ほどの徒歩通りの話とちょっと関連するんですか。
1:56:39	経産省の対象となる。
1:56:41	昨日の名称が系統名を説明を含まない場合は外洋に発電課長で掃気明確にするっていうふうに書いてあった疾患や病院模型損傷除く。
1:56:55	どういうふうに書いてあるんですけど。
1:56:59	まず確認したいのは先ほどの間にある表紙系統分を括弧書きで書いてあるとか、確保に変更していただくという。
1:57:11	断ったんですけど、これは弁の場合はどうでしょう。
1:57:18	分母っていうこと。
1:57:20	強度計算書だとちょっと総合する耐震計算書があるかどうかわかんない確かポンペを
1:57:28	潜航だと関東の上に表紙だけ見ると何の弁電源も決算書かちょっとわからない。
1:57:36	ふうん漏えい等、
1:57:39	耐震計算書だったかどうかちょっと忘れましたが、
1:57:44	強度計算書だったかもしれないんですけど。
1:57:48	その辺確認いただいて、官等同じようにですねやはり表紙に系統用意があると非常に、要はを同じ名前の図書が二つあって、番号だけが違うっていう状態が
1:58:03	状態に先行プラントまではなっていて非常にわかりづらかったので、その弁に関しても同じように、
1:58:13	もし該当するものはあるかということで、はい東北電力ナラダテですと、まず耐震計算書に関しましては辨野経産結構あの配管も計算書の中に含まれているので、配管系のごめんなさい、配管の計算書の表紙表紙に系統名が書いてあれば、おのずと便利
1:58:30	金属ということなので多分今のご指摘は弁の強度計算書のほうかなと思いますのですいませんちょっと私詳しくちょっとちゃんと認識できていないので、ちょっと持ち帰りましてええと強度計算書側と調整させていただきます。規制庁呼

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	び出さ延ばしますイイダですかとかですけども、強度計算書のほうもですね、少なくともかについて
1:58:50	では、きちんと系統名を書くってことにしてますので、確認させていただきます。
1:58:57	規制庁の北川ですけども。弁の強度計算書ですけども、弁の強度計算書括弧何々系ということで系統名称を教育経産省の方が入れるように作り込みしております以上です。
1:59:09	規制庁駅のすぐわかりますと、本当にちょっとこれ、
1:59:13	先行プラントでしつこく言っても、結局、今日れてもらえなかったのが、今回大間でやっていただけということで非常にうれしく思います。あとですね。
1:59:26	今のところで、そうすると、
1:59:33	概要特に書かないってことなんですかね、表紙に書くので、概要のところには特にここに書いてあるように、ただし、
1:59:43	関与提言を除くということになるんですかね。
1:59:49	おそらく今オノは概要のところの文章ってどの配管を同じ文章が載っていて、特に系統名と書いてない、なかったんですが、それで、先行プラントでは表紙に書くか或いはそれができないんだったら概要のところ、
2:00:07	系統名を書くようお願いしたんですが、結局、同社とのけられてしまったんですけど。
2:00:14	今回は
2:00:17	どうするかいうふうに入れていただけるとありがたいかなと他の基金とも横並びもあるので、
2:00:26	ちょっとそれを検討していただくようにでしょうか。
2:00:31	東北電力の飯田でございます。計算書についてはすでに出しているものもありますので、今の趣旨はわかりましたのでちょっと持ち帰り、社内でこういったコメントがあったということで検討させていただきます。
2:00:44	以上です。
2:00:47	規制庁幾つお手数ですがよろしくお願いします。
2:01:05	規制庁大木です。
2:01:07	ちょっと皆さんにも、丸いとかってというのは、
2:01:12	説明範囲に入ってるんでしょうか、配管、
2:01:16	なんですけど。
2:01:18	6 ナラダテですか。この後説明させていただきます、
2:01:22	規制庁決まりました。以上です。
2:01:29	これはまだ証拠、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:33	規制庁のヤマウラです。
2:01:36	先ほど皆が聞いたところなんですけどあの 9-2 の
2:01:41	11 ページで、荷重の組み合わせの表がありますよね。
2:01:47	それで、
2:01:48	荷重の組み合わせてすべての
2:01:52	基本うまく根本的な条件になるので、
2:01:57	これで荷重を考える考えないが、最後のほうも例議論ができずにお互いに勘違いしてやってたら、ちょっと不幸なので、
2:02:10	例えば、さっき
2:02:13	当会の
2:02:15	* 6 は、設計方針の違いによって考えませんという話があったんですけど、こういうのはやっぱりちゃんとこの違いとして、
2:02:28	明示してですね、これやっぱり説明して欲しいと思うんですよね。
2:02:33	特に荷重の組み合わせは、
2:02:35	それで、
2:02:38	東海のようにその地震と組み合わせるときに、
2:02:43	限界圧力限界温度を組み合わせる必要は私もないと思うんですけども、これはどういう考えでこうこうなんだっていうのをちょっと設置可能。
2:02:54	回答としてちょっと提出して欲しいんですけど。
2:02:59	いたします。はい、東北電力ナラダテです。
2:03:04	日条件整理条件それぞれにおける荷重の組み合わせですね、これは補足説明資料別にそれぞれ作っております、以前もちょっと一度ヒアリングさせていただいておりますが、ちょっとこのフォーマットにしたときにまたサガ明確になってくるということもありますので、ちょっとなんていうんでしょう。
2:03:24	こちらフォーマットの資料なので、ここであまりこれを一つ一つぎりぎり説明するものではないと思いますので、詳細の説明は別の専用補足説明資料出させていただきます。その内容踏まえて、ここにはこういう違いが出来るんですけど、これを差異理由に概要を書かせていただくと、そういう形にさせていただければいいかなと思います。
2:03:43	いたしました。
2:03:51	規制庁大木です。
2:03:52	すいません。
2:04:00	13 の資料の
2:04:08	添付資料 3、
2:04:12	縦軸ポンプの耐震計算書、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:16	うんですけど。
2:04:17	それとこれ県ページ。
2:04:21	んですか。高地解析結果のところの
2:04:30	表の下の四角囲いですね。
2:04:34	さっき冒頭の配管の話と関連するんですけど。
2:04:41	その時までをこういう周期を 0.050 秒より長いものほどN+1 次は、
2:04:48	当部. 0505 秒以下のものを示すというふうに載ってるんですけど、ちょっとこれと先ほどの配管が話ともちょっと環境説明。
2:04:59	していただきたいんですけど。
2:05:03	この場合は違うってことなんですかね。
2:05:10	東北電力の飯田でございます。先ほどの配管とこちらのポンプの記載についてちょっと違っているところがありますので、詳細きちんと確認した上でお答えさせていただきたいと思います。
2:05:24	規制庁大木です。
2:05:27	伸ばしまして、これ。
2:05:29	ちょっと表記だけの話でオノってですねあのモーダル解析の多少そうとこまでやるかっていうことで、要は 0.05 秒。
2:05:42	パルの場合はそれを含むのか、或いは超えるところまでしか活用しないのか。
2:05:48	いう話とかもあるものと、あと、ちょっと東海で
2:05:54	何かプログラムの関係です。そその方向で表記ですかねと表記がちょっと問題になったことがあるので、そのあとちょっと整理して、
2:06:07	時そのものにしていただきたいと思います。
2:06:13	はい、東北電力の飯田でございますが、東海での事象については我々事業者として、情報の共有化しておりますので、きちんとそういったところを踏まえて、今回ちょっとこのところでの違いがありましたので、きちんと
2:06:29	この後、説明させていただきたいと思います。以上です。
2:06:32	規制庁気が存在します。以上です。
2:06:39	何かをここまででありますか。
2:06:43	大丈夫ですか。
2:06:45	違う能を 2 時間経ったので、10 分ぐらいちょっと系を挟ませていただいて、
2:06:54	3G50 分から次再開ということで、すいませんちょっと 10 分間休憩をさせていただきます。
2:07:09	規制庁ミナカワですそれでは時間になりましたので続きPを再開したいと思います。その説明のほどよろしくお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:20	はい、東北電力ナラダテです。続いてはですね配管の支持装置関係の説明ということで本日の資料の2-1と2-2、合わせて14番の資料を使って説明させていただきますそれでは本店側のほうから説明をお願いいたします。
2:07:37	はい、東北電力の小野です。ずっと添付資料の説明をさせていただきますので②-2の資料、配管及び支持と支持構造物の耐震計算についての比較表をご覧ください。
2:07:51	こちらにつきましても、先行との設計の相違があるような赤字部分について中心に説明させていただきたいと思います。
2:08:01	まず目次を開いてください。ここで資料の構成映画すべて記載されてございますが、基本的に先行と変わりありません。そん中で一番の数え記載してございますけども、女川2号機では今回申請範囲の工認半壊には
2:08:18	当然、支持間隔法適用しないという方針ですのでこの記載は成功やりますからお願いしないというところで、ここで項目がありませんので以下の以下同様に
2:08:33	次／分
2:08:35	の記載はないというところになります。
2:08:39	続いて、
2:08:41	比較表の28ページ目。
2:08:44	ご確認ください。
2:08:48	先ほど間のフォーマットでも説明させていただきましたが、当女川2軒では理事と芳賀は終了しませんので、取りずっと判断の記載はオノがないというところで以下同様にリジット判断の説明は記載しないと。
2:09:03	ということになります。
2:09:06	続きまして、123ページをご覧ください。
2:09:15	ここでえーとですね、
2:09:19	埋め込み金物の各許容力状態の協力及び許容荷重を示してる表を
2:09:29	を記載しているんですけどもこんな国家の注記の7番ですね女川だけに記載しているもので、昨今の許容応力状態IVSでの引張荷重において建屋枚。
2:09:41	とびあの面内せん断ひずみ、
2:09:44	どのように応じた献血考慮してジャックに基づく設計とするという記載をしてございます。これは備考のところに記載の通りですね設置許可における設計方針の差異ということでとってメンバーない。
2:10:00	面内せん断ひずみ量に応じた低減係数を考慮した設計とするということを意見を控えていますので、そういった設計をするというのもCPなんかでも明記しているということになります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:13	続いて 125 ページをご覧ください。
2:10:20	トーク
2:10:21	こちらですね等、
2:10:24	埋め込み金物へとプレートの計算式を発行の中に記載してございまして、赤字部分が先行と相違があるところになりますとこれはですね女川に向きではプレートのスタート位置、
2:10:40	について、両端固定施設梁として評価しておりますので、この赤字の部分について、一部投資期中でええと相違が生じるというところがございますがその下ですね、
2:10:53	スタッフの計算式、女川については旋盤応力の式をこの箱の中に記載してございます。
2:11:00	これはですね等アジアアートJSMEに基づいて女川評価しておりますしてスタッフのせん断応力についても評価を実施してますので、こちらの式の中で規制しているというところになります。
2:11:17	評価式関係の説明いろんなありましてええとですね。
2:11:24	128 ページ以降評価結果所表で示してございます。その中でですね、国にいただきたいのが、
2:11:38	141 ページです。
2:11:41	141 ページからメカニカルそのPARのネット強度評価結果というところで示してございます。
2:11:53	多分から 140 ページですね、140 ページから
2:11:57	メカニカルスナツバの強度評価結果というのを示してございます。この中で、
2:12:03	女川のところ見ていただいて資料荷重という記載がございます。ここの分公園ですね、1000 人と。
2:12:12	ちょっと小さくて見づらいかもしれませんが、注記のところでは果樹挑戦範囲の最大値として定格荷重を 1.5 倍スタートしようというふうに記載してございます。これ選考とは違う箇所です、所メカニカルなPARの
2:12:29	今日荷重の設定について、
2:12:33	⑭番のほうで詳しく説明してございますので、こちらに説明を移らさせていただきたいと思います。14 番の資料をご覧ください。
2:12:46	14 番のAP1 ページ目から説明させていただきたいと思います。1 ポツはじめにということで、建設時工認では疼痛で使用しているメーカー砂の許容応力状態 3Sでも、今日荷重は定格荷重としておりました。
2:13:03	4Sでも 9 荷重が定格荷重の 1.5 倍というふうに設定してました。これは低角荷重の 1.5 倍の荷重に対する評価及び試験にて構造強度及び

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:17	機能維持を確認していることから、簡便に影響評価上設定したものでありまして、サイエンスでも共有荷重だけでなく用SDの許容荷重においても、共同部材に発生する応力が弾性範囲内であることから十分に保守的な設定としていたと。
2:13:35	ということがいえると思います。今回工認ではですね、基準地震動 S_s が大きくなったことを踏まえまして、建設時工認の上記のような簡便な数徹底ではなくて、より詳細な検討を行いまして、
2:13:51	メカニカルになったの許容力状態サイエンスでの影響力ウェイ許容荷重については、定格荷重の1.5倍。
2:13:59	4Sでも、今日数については、胸部計算結果をもとに、地図構造物に対する許容応力状態IVASを満足する荷重値として設定いたします。
2:14:10	この資料2では今回構成のこの設定メカニカルストッパーの9ヶ所の設定の考えに行く方についてまとめているというものになります。それで2ポツです。適用範囲というところで
2:14:24	今回申請は申請対象範囲の機器配管系に設置しているメカニカルスナツバに適用いたします。
2:14:30	次3ポツ目から今日荷重の設定についての説明になります。3.1ポツのところ、
2:14:40	メカニカルなやっぱの影響荷重設定に係る用語と、
2:14:45	いうところで説明してございますJEACも協力体系に基づきまして、
2:14:52	弾性状態にありを許容応力状態IIIASを現物とした許容荷重を使用荷重として、
2:15:00	言葉を定義いたします。
2:15:02	また、課題が変形を起こして必要な機能が損なわれないよう協力状態IVASと現部としては9億80を最大使用荷重として設定いたします。
2:15:13	続いて3.2ポツのところサイエンスにおける協力さ許容荷重、先ほど定義した使用箇所について説明いたします。
2:15:22	サイエンスの評価においては別に負荷もメカニカルスナツバの機能を維持できる。
2:15:28	弾性状態の荷重値を許可時都市型式ごとに性腫瘍荷重を設定します。ここで使用荷重がメカニカルスナツバの強度部材ごとに、強度計算を行い、それらすべての部材がJappの値で構造物に対する協力協定サイエンスを満足することを確認した。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:47	今年の計画果樹を 1.5 倍したものとすることで設定しています。各型式における主要荷重を表 3-1 と 3-2、概要分大きく図 3-1 及び 3-2 に示しています。
2:16:03	次の 2 ページ 3 ページをご覧ください。
2:16:07	表の 3 ページのほうだけ説明しますと、低角荷重
2:16:12	型式ごとに低角関係がありまして、それに対して使用荷重というのが計画値の 1.5 倍したものを設定するというので等を定めております。
2:16:23	すべて 4 ページ目をお開きください。
2:16:27	次に協力状態 IVAS における恐喝について 3.1 で定義視察と最大使用価値というものについて説明いたします。
2:16:37	4 衛生における 4S の評価においてはメカニカルストッパー過大な変形を起こして必要な機能が損なわれることのない区画可能な荷重値を許可時として型式ごとに最大周荷重を設定します。ここで最大収容荷重はメカニカルそのアッパの
2:16:55	強度部材ごとに、強度計算を行い、これらすべての部材が通訳の支持構造物に対する許容応力状態 IVS を満足来ることが確認された許容荷重といたします。
2:17:08	各型式における最大消火縦横表の 3-3、3-4 に示します。
2:17:14	なお、私気に 01 から 40 のメカニカルの場合については一部構造シリンダケースの違いがあるので、A 型
2:17:25	と伊方に区別して記載しています。5 ページ目が、
2:17:30	最大荷重、
2:17:32	最大使用荷重の表になります。物価ば仕事も定格荷重に対して、最大使用荷重というの枠囲みの中に記載している値、こちらを適用することになります。
2:17:46	続いて 6 ページ目を御確認を開いてください。
2:17:52	あと、4 ポツで許容荷重設定の妥当性というところでまず 4.1 のところで IIIAS における許容荷重の妥当性を説明させていただきます。サイエンスにおける影響荷重である集荷場の妥当性については、
2:18:11	先ほど説明します添付書類の 6-2-1-12-1 配管及び支持構造物の体制計算についてに示す通り、メカニカルストッパーの各型式の強度部材が定格荷重の 1.5 倍、資料荷重ですね、これに対して、
2:18:27	通訳の許容応力状態 IV、
2:18:30	IIIAS の評価を満足することを確認しています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:34	またメカニカルストッパーの確証試験にて計画数の 1.5 倍の荷重、これを繰り返し繰り返し付加した後に振動等試験及び低速走行試験、こういったものを行ってメカニクのスナップに要求されるばね定数等の性能が維持できることを確認しています。
2:18:52	なお、試験を実施して何か分析については供試体クラスタ式との違いによって、
2:18:59	部品寸法とは異なるものの、部品構成や各部品の形状等のため、水用荷重負荷後も性能維持できると判断しています。ここで注記のところですねところの各層試験についての
2:19:14	概要を示した別紙を作成しておりますので、1 枚 2 枚めくっていただいて、Ss1 系統メカニカル砂／。
2:19:25	確証試験の概要についてというところを御確認ください。
2:19:31	はじめにのところで当期配管系の支持装置として用いるメカニカルスナップは地震によって生じる震動等に対しては口側する一方で、
2:19:42	熱膨張等によって生ずる低速度のいろいろに対しては拘束せずに自由に伸縮する機能を有してます。このメカニカルなPARの機能が低角数は 1.5 倍の負荷部門においても維持されることを確認する。
2:19:57	確証試験が実施されておまして、
2:19:59	戦後等に対して拘束する機能については振動応答試験低速度、移動に対して自由に選出する機能については、
2:20:07	低速走行試験でそれぞれ機能維持の機能維持が確認されています。この確証試験の結果は以下の当初にまとまるまとめられていると思います。この資料ではその確性試験の概要を整理したものになります。
2:20:23	2 のメカニカルスナップのかつ相試験の概要と、
2:20:28	いうところで 2.1 で試験内容ですと試験内容で
2:20:34	確証試験では、のフローに示す通りですね負荷、
2:20:39	振動試験これ定格荷重 1.5 倍で行った後に、
2:20:44	振動応答試験と低速走行試験というのを行って異常がないことを確認して試験終了という流れで試験を実施してます。
2:20:55	次、別紙 1-2 ページ目保管開いてください。
2:21:01	2.2 は試験方法というところで枠囲みの内容で試験を実施しているというところを規制してございます。
2:21:09	最後 2.3 の試験結果ですと、
2:21:13	振動試験により得と定格荷重の 1.5 倍となる振動を付加した後であっても、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:19	振動による堅調な性能遠方の影響は認められず、メカニカルなやっばり要求される機能を維持できることが確認されたということが確認試験で確認されているというところになります。
2:21:33	すいません。それでは、本文に戻っていただきまして本文の 6 ページ目。
2:21:39	続いて、4.2 の経営応力状態 IVAS における許容荷重の妥当性というところを説明させていただきます。
2:21:50	でも、
2:21:51	IVAS における許容荷重である最大使用荷重の妥当性についてはこちらの 3 の先ほどの添付書類の配管及び支持構造物の耐震計算についてに示してまず計算式を用いまして、メカニカルスナバの強度部材が最大消火時に対して J EAC の許容応力状態 IVAS の
2:22:10	許容荷重を満足していることを確認しています。
2:22:13	また減って前年度に行われました共同研究報告書に記載されてます。メカニカルストッパーの
2:22:23	研究に関してですねとメカニカルそのアッパーの
2:22:26	最弱部位ごとにグループ化を行いまして各グループから選定された代表小林聞いたりする河成試験、これまで実施されておりまして、兵庫 3-5 及び 3-6 に示す通りに、この試験結果から求めた。
2:22:43	最大負荷荷重が最大集荷場は上回っていることを確認していますのでここでこの最大負荷荷重というのは、供試体が損傷した荷重ケースにおける損傷前の 10 安定領域の引張側及び圧縮側で確認された最大の荷重値であります。
2:23:03	また
2:23:05	河成試験で得られた結果をもとにづく家の体力の補正係数の設定を行ってます。なお試験を実施しない形についても代表型式との違いによって、部品寸法異なるものの、
2:23:23	部品構成や各部品の形状と同様のため最大周荷重を適用できるというふうに判断してます。次のページが 7 ページ目が表の 3-5、3-6 で最大数量荷重と試験によって得られた最大負荷荷重の
2:23:43	いう形で表した表になります。ご覧の通りに最大周荷重
2:23:49	が最大負荷かけてるを上回っているということで、最大使用荷重が最大
2:23:56	ほか荷重以下になっているということがわかるかと思えます。
2:23:59	最後、8 ページ目で 5 ポツの結論です。以上によりメカニカルの PAR の影響力状態 III AS への影響荷重は中央荷重として定格荷重の 1.5 倍影響カルート 4 s での許容荷重が最大集荷場として、強度計算結果をもとに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:18	支持構造物に対する許容応力状態IVSを満足する供用を荷重値を設定することは妥当であると判断するということでメカニカルストッパーの共通事項について、の説明を終わらせていただきます。以上です。
2:24:42	はい、説明ありがとうございますそれ底部は今の2シリーズと14の資料に関して規制庁側から、
2:24:52	何かありますでしょうか。
2:24:59	規制庁側です。
2:25:01	えっとですね、まず2-2の資料の
2:25:11	5ページ。
2:25:13	なんですけど。
2:25:22	ところで
2:25:25	うん。
2:25:26	定ピッチスパン法、
2:25:28	に関して、また説明なんですけど前の資料のほうで、
2:25:34	当女川と
2:25:37	主要しないということで、この表の一番右の欄に標準支持間隔法っていう
2:25:47	欄自体がなくなっているんですけど、ちょっと確認ですけど。
2:25:52	Cクラスの配管もう
2:25:56	定ピッチスパン法を使わずに、
2:26:00	三次元梁モデルを使って、
2:26:03	静的解析ですか。都市クラスなんで
2:26:08	なんですけど、という理解でよろしいのでしょうか。
2:26:18	東北電力の政党
2:26:20	ちょっと都市クラスについては一部三つ使用するものはありますただの内部溢水ですとかそういった内低耐震クラスの内部溢水に関するようなものについては使わない方針でございます。
2:26:36	規制庁行きですとか、そうするとですね、この表っていうのは必ずしもその工認対象範囲、Sクラスとかビームを含むのかちょっとわかりませんが、それに対する条件を書くのではなくて、
2:26:53	データ工認計算書の内Cクラスも含めた
2:26:58	耐震計算方法をここで、
2:27:00	書類としては出さないけれども、評価方法を説明するという位置付けになると思うんですけど、そういう意味では必要かと思うんですけど、定ピッチスパン法の説明っていうのは、
2:27:29	ちょっとソースお待ちください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:04	東北電力のベースとちょっとこっちにもう十分にシックラスとかっていうふうに記載をしますのでちょっと整理した上で回答させていただきたいと思います。
2:28:17	規制庁いけそうな感じします。
2:28:20	あと、とつまらない話なんですけど、
2:28:25	標記のですね、前攪拌架空の
2:28:30	確認をしたいんですけど、この表で言うと、
2:28:34	耐震クラスですね、SとかBとかCっていうのは、ちょっとほかのところを見ても、多分これって半角のかなと思うんですけど。
2:28:49	潜航は何か全国を使ってるようにも見えて見え見えますんで、あと例えば他で言うと、地震動のSs数は多分全角
2:29:02	あと何だDBとかSAっていう
2:29:07	アルファベットは
2:29:11	ちょっと後ろのほうを見ると、半角を使ったりするんですけど、何かその辺って、
2:29:18	今日機能と考え方っていうのはあるんでしょうか。
2:29:24	東北電力の小野です。ええとですね女川2号機の工認作成のルールといたしまして基本的に数値記号は半角で記載することになっておりますので、SSに関してはどうも当然書くというところで、ちょっとまだ物によってそのSsまでに各
2:29:43	基本的には感覚なんですけど、Ssとか全角後規格基準類のところは全額と、そういったルールがありましたルール通りに作成しているということになります。以上です。
2:29:54	規制庁大柿です。確認ですけど、数字ということですかね、数字は、
2:30:02	半部半角へ時数字は半書く。
2:30:07	学校基本っていうことを
2:30:10	でしょうか。
2:30:11	僕電力の方でその通りでございます。
2:30:16	規制庁わけですこの辺はちょっと全体の話んなると思うんで、統一をされていて、いただければと思います。他にも含めてですね。
2:30:34	あとは、
2:30:38	それと、27 ページ。
2:30:52	規制庁あとすいません、
2:30:57	ちょっと確認だけなんですけど、ここはその辺は
2:31:02	JSMEのSNC湾に丸々ごみ丸々もらったっていう表記はもうしないということで統一っていうことでよろしいですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:16	はい、東北電力のれ政党基本的ペネNCについて書かないことで統一してご ざいます。以上です。
2:31:25	規制庁ウエキですはいわかりました。
2:31:29	アップですね、38 ページをお願いします。
2:31:40	これはちょっと細かい確認なんですけれども、コンスタントハンガーの型式の 07 は女川で使用しない。
2:31:51	ということでよろしいですか。
2:31:54	東北電力の生徒使用しない予定です。
2:31:58	規制庁いけそう変わりました。
2:32:09	14 番。
2:32:12	お願いします。
2:32:16	これちょっと大きな話かと思っていて、今後
2:32:22	まず、これは建設時工認から変更。
2:32:29	しましたということよろしい。
2:32:33	です。
2:32:34	4 年 3 水用Sとも両方ともへんか変更しますということよろしいですか。
2:32:42	東北電力のその他でございます。
2:32:45	規制庁受け槽と分かれまます。これって今まで何か
2:32:51	既工認から変更っていうところで、
2:32:54	抽出説明をされてますか。
2:32:59	東北電力の松今回この補説で初めて説明させていただきました。
2:33:04	東北電力ナラダテで少し補足させていただきますと以前網羅性と既工認との 差異の補足説明資料において、設計の全体に関わるような差は設備単位とは 別に整理して示してくださいという御指摘をいただいておりますので、
2:33:20	その指摘に対してここでも当然注水して御説明する予定なんです、ちょっと 説明が前後性、今、個別にこっちを先に説明しているということになっておりま すので、全体はそちらの資料で示させていただきます。
2:33:33	規制庁意見するとわかりました。
2:33:37	すいませんほか他にですねこうこういうものってありますか、変更と設置許可 時に聞いてない。これってかなり大きな変更だと思っていて、
2:33:54	この学校のポロポロポロポロで出てくるっていうのは、
2:33:58	ちょっといかなものかなというふうになんかちょっと思ってるんですけど。
2:34:05	はい、東北電力ナラダテです。えっとですねええ。
2:34:09	同じく網羅性のヒアリングをさせていただいた際に、補足説明資料の全体構成 を示してくださいというご指摘もいただいていた、それと補足説明資料を、当然

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	既工認との違いがあったり先行との違いがあったりしたものが補足説明資料を使って、
2:34:28	説明するということを考えてますので、今全体構成を整理して整えているところですので、その途中経過を踏まえると、
2:34:43	何だろう、こういった全体に関わるような違いでいん等設置許可の審査段階で説明していなかったものっていうのはそんなに多くあるわけではございません。ただ、ちょっと今ちゃんと詳細設計の進捗を踏まえて補足説明資料として何が必要かというのを整理しておりますので、
2:35:01	また近いうちに別途説明させていただきたいというふうに思います。以上です。
2:35:06	規制庁大柿です。この手のやつはちょっとなるべく早く
2:35:13	あと戻しというか、一応挙げていただいて内容の説明も所属ごと側からまずそういうものがあるかどうかというのが、
2:35:22	時になるので、
2:35:25	よろしくお願いします。
2:35:27	東北電力ナラダテです。はい、拝承いたしました。こういった案件あれば、できるだけ早急に説明させていただきます。以上です。
2:35:35	規制庁崖損害しますと、その際にですねちょっと中3補強値に関しては、ちょっとかなりこれ簡単な資料になってるんですけど、やっぱり総合試験内容とか、
2:35:51	ていうのを詳細に説明していただく必要はあると思っておりますのでよろしくお願いしますということと、あとませんと。
2:36:01	その際に、建設時とか潜航新規制の先行との比較。
2:36:08	とかも十分やっていたいただく必要があると思います。
2:36:13	確認のんですけど。
2:36:16	まず、
2:36:20	先行プラントとの比較という意味では、
2:36:24	サンエー数に関しては、
2:36:27	センコーは、
2:36:30	定刻荷重だった。
2:36:34	の一に対して今回は1.5倍と、そういう理解でよろしいかと建設時は低角だったっていうのは、
2:36:44	書いてあるようなんですけどその辺、説明をお願いしたいんですけど。
2:36:51	東北電力の小野です。この前段の資料の章に記載されてます通りですねえと建設時の先行も含めまして、3Sでは定格荷重4名すれば定格値1.5番、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:37:06	当先行プラントについては、おそらくそそうだというふうに考えております。以上です。
2:37:16	規制庁否決等は先行プラントとの4変数もうえっ沼津市は1.5がいいでしょうっていうの何か個別に
2:37:28	強度評価やって決めてるような記憶もありましたけど、
2:37:35	東北電力などで補足いたしますと、構造強度評価をやって低角なり低角の1.5倍なりが妥当であることの説明はしていますが最終的な使用している今日値としては3衛生に対しては定格表明数に対しては定格×1.5倍というふうになってございます。
2:37:57	規制庁ウエキです。そうしますと、
2:38:03	女川建設時、或いは新規制の選考、
2:38:09	プラントのいずれ
2:38:12	とも違うっていうか、逆に言うとなんか建設時とか先行の
2:38:22	新規制は同じ今日荷重を使っていて、今回の女川だけが新たな今日荷重を使うと、そういう理解でよろしいんでしょうか。
2:38:35	はい東北電力ナラダテです。はい。ご発言の通り先行応答はサンエースマイルOSも考え方は異なっているというものでございますただ先ほどちょっと私もお話しさせていただいた通りですね、いずれの先行プラントさんも
2:38:53	ⅢASとⅣエースに低角と定格の1.5倍を使うっていうことの妥当性の根拠としては、それぞれの部品単位の構造強度評価を持って全体系として健全であることを説明するっていう、その基本スタンスは変わってないというふうに考えてございます。以上です。
2:39:11	規制庁ウエキです。ちょっと今、ケツ印象として専攻より、もう明らかに協調大きくしてるので。結果としての余裕っていうか、実際の容量結論は出てることになるので、
2:39:30	繰り返しになりますけど、これに関してはもう詳細の説明。
2:39:35	必要というふうに
2:39:38	思っていますのでよろしく願います。あと、6ページで
2:39:47	4-2のところに共同研究報告書。
2:39:52	報告書ですか。電力の協研。
2:39:56	承認をされていますけど。
2:40:01	見落としているかもしれないですけどJ年数でもう
2:40:05	名POS-に関してええと試験とか評価っていうのはやってると思うんですけど、それは、
2:40:13	引用しないんでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:40:19	東北へのJNESさんの研究結果についても確認をさせていただいてますけども今回資料を作るにあたって必要の部分協研のほうで賄えるかなという考えがありまして、今回記載してないと、ちょっともう一度大詰めその研究を見てみまして
2:40:36	説明の補足ができるようであれば人の手続きしたいと思います。以上です。
2:40:42	規制庁ウエキです。お願いします。おそらくJNESの方とも同じような検討やっ てると思うんで。
2:40:50	少なくともちょっと協研の方ですね、人検討するって言う必要は
2:40:57	わかると思うので
2:41:00	それも含めて説明をお願いしたいと思います。
2:41:05	私からは以上です。
2:41:17	規制庁のヤマウラです。2の
2:41:21	2-2の
2:41:23	125ページをお願いします。
2:41:34	今回プレートの
2:41:36	応力の算出式が変わってるんですけども。
2:41:40	右側の説明で、
2:41:44	プレートのスタンダー応両端固定支持梁として評価してるっていう
2:41:52	この内容なんですけども。
2:41:55	変位とモーメント固定してるということでよろしいでしょうか。
2:42:08	少々お待ちください。
2:42:28	すいません東北電力の小野です。とですね。うんとモーメント固定しているとい いますか
2:42:34	こちらの式機械工学便覧にも載ってるような式ではあるんですけどもえーとで すね。
2:42:41	もう曲げモーメントもんならろうなど。
2:42:47	プレートの横に歌と横に見たときに今までモーメントの大きさが綺麗に三角形 に中心中心をちょっと見せ綺麗に三角形に見る場合がについてスタート位置 を固定して
2:43:06	何だろうな。真ん中に三角形があって、づくり逆三角形ができるような
2:43:13	モーメントも1になるような考え方が両端固定支持梁フェイスで
2:43:23	スタッフ等で止められている情報であるナラダテですごめんなさい、ちょっと横 から入って申し訳ないけれども端的に言うと、ちょっとこちらでも少し話ありまし たが、マーケット変位を拘束していることということになります。
2:43:36	はい。と言うと、その先行プラントでは、両両端よ、4という係数ですから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:43:45	多分量単品で今回は、
2:43:48	両端を
2:43:50	もうめんたいとモーメントっていうか、回転も止めるようなモデルに変えましたということですよ。
2:44:05	それでよろしいですか。
2:44:14	少々お待ちください。
2:44:23	東北電力のオノですすいませんと両端固定ですので改定求めるよう私じゃなくてくるような固定なので回答止めるような指示
2:44:32	の見方をしているということになりますよね。
2:44:34	はい。一応だと。
2:44:37	どういうふうに仮定したかわかったんですけども。
2:44:41	例えばコンクリートと鋼板はヤング率がいたの港湾のほうが10倍高いわけで、
2:44:51	うんうん。
2:44:54	スタンドの位置で、
2:44:56	回転まで固定できるというのはちょっと
2:45:01	当気体過ぎじゃないかなと思うんですけども。
2:45:04	やはりこれはピンピン支持
2:45:09	とすべきではないかと思うんですけども、いかがでしょうか。
2:45:18	東北電力のオノで性疼痛ちょっと考え方をもう一度整理した上で回答させていただきたいと思います。いろいろ。
2:45:28	埋込金物が厳しいん
2:45:32	基本的には私はPCで万が一時期厳しい場合は
2:45:38	サポート部材の面積、これ、
2:45:42	評価モデルは中心部に集中荷重がかかるようなやつなんで、実際には幅が
2:45:49	ありますからそういうのを、
2:45:51	導入すれば、どうにかもつんだと思うんですけども、塗膜
2:45:56	変位とモーメントが固定ですというのはちょっと我々としても説明しにくいなど。
2:46:02	というふうに私は個人的に思います。
2:46:07	それから、
2:46:09	14番の資料なんですけども。
2:46:16	今回、
2:46:20	今回耐荷重を上げるということなんですけども、
2:46:26	もともと定格荷重っていうのは、
2:46:30	メーカーとしては添それ以内で使ってくれという。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:46:33	定義のもの。
2:46:35	ではないかなと思うんですけども、この定格加重っていうのはどういう意味合いのものなんでしょうか。もともと。
2:46:46	元弁というのもですね 34 号の市と蒸気発生器のサポートに関しては、
2:46:56	さんざんもめて低角荷重自体を上げてつつ、
2:47:01	ものは変わってないんですけどもいろいろ評価してて定格荷重は上げるような処置をしたんですけども、これは
2:47:10	建設当時の方法とつからもう定格荷重を超して使っているようなんですけど。
2:47:15	この定格荷重というものがこういうものなんですっていうのがやはり、まずあって、
2:47:24	構造的に持って場合上げることができるような、そういうものなんだと思うんですけども、低角荷重自体がどういう定義のものなのかっていうのをちょっと
2:47:37	整理して、
2:47:39	まとめていただけないかなと思うんですけどいかがでしょうか。
2:47:44	はい、東北電力のオノで政党低角マーケ価値についてはメーカーのカタログに記載されてるような融度十分に持った値というふうに考えてまして、ちょっとそこら辺の考え方も含めて整理して資料のほうに反映させていただきたいと思います。以上です。
2:48:01	よく了解いたしました、あと一つだけ確認しておきたいんですけども、ここまで使うということ自体は、
2:48:07	メーカーのほうは了解してるということでよろしいでしょうか。
2:48:14	東北電力のオノで政党これはですねプラントメーカーと協議した上で計算式等々試験結果をもってレシオ妥当だろうということで考えて等を使用するという方針でいるものでございます。以上です。
2:48:29	じゃあ、スナバメーカーとしては知らないということですか。東北電力の飯田でございます。メカニカル砂／については先ほどウエキさん、あと今ヤマウラさんからコメントをちょうだいしておりますので、もともと定格荷重の考え方。
2:48:45	ですとか、今回の試験の結果については、詳しく説明させていただきますけども、もともとメカニカル砂／については、今日説明していただいた
2:48:59	出資 1 の通り、結構メカニカルスナツバメーカーでは結構古くから試験なんかをやっていて、10 分、尤度があるっていうのを確認していると。それを受けてプラントメーカーさんのほうで、こういったメカニカル砂／に対しての耐力がどれぐらいあるかっていうのを、
2:49:18	今日県なり、あと先ほどウエキさんからもご紹介ありましたようなJNESのほうでも検討はしているとこの検討にあたっては当然プラントメーカーのほうではべ

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ンダーですね。メカニカルなPARのベンダーとはといったことかという相談しながらやっております。
2:49:36	それに対してベンダーに置きましたは、このメカニカル砂ノについてはカタログ品として、せっかく荷重っていうのを設定しているの、そこについて、了解するかどうかっていうのはなかなか
2:49:52	この場でちょっと即答することは、ちょっとできないですけどもその辺もちょっと確認した上で説明させていただこうかなというふうに思います。以上でございます。了解いたしましたよろしくお願ひします。私からは以上です。
2:50:10	規制庁の服部です。説明なかったです。新野1の資料を、についてちょっと何点かまず先に
2:50:22	2-1の資料のまず25ページ。
2:50:25	明確なの特例ビス部のせん断応力を評価する式があるんですが、このFS=25ページですけども、FS=√云々って書いてあるんですが、このルートの中でですね。
2:50:42	二つの行に分かれて元の降雨が当課中高で右がとか事項を面積で割ってる式になってて時限が合っていないんですが、これは何か意味があるんでしょうか。
2:51:00	東北連絡のオノです。
2:51:03	今即答できないので確認して回答させていただきたいと思います。以上です。9とハットリですけど、多分これSTの割り算は冷凍二つの多分両方割ってる括弧が入ってるのかなと思うんですけども、ちょっと確認してください。
2:51:20	特にこのS5承知いたしました。それと、28ページ。
2:51:26	なんですが、
2:51:27	当面コラムですけども、
2:51:30	この中でやっぱりせん断を動力の式が出てますが、
2:51:35	AsLowまあ面積ですね効率計算するとき、リリース0という値を使ってるんですが、図がですね、Dになっているんですけど、これはD0どっか別の所させてるんでしょうか。
2:51:53	東北電力の生徒図-Dがディーゼルことと思いますので、ちょっとこら辺は記載の適正化をさせていただきたいと思います。以上です。
2:52:03	続きまして規制庁ハットリです。
2:52:07	先ほど来、話があった使用荷重定格荷重の話ですけども110ページご覧ください。
2:52:19	ここに各部材ごとにシヨウ荷重等でどの程度応力が発生して強震応力に対してどの程度かっていう計算式がずらっと出てるんですけど、こん中の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:52:34	ルート④のクランプこれが当沼津かこれだけが定格荷重になってるんですが、
2:52:41	これは何を意味するんでしょうか。
2:52:43	御説明願いたいと思います。
2:52:46	東北電力のオノで生徒高校使用荷重かと思いますのでちょっと確認して記載適正化したいと思います。以上です。
2:52:55	はい。規制庁ハツトリです。続きましてええと、今度は最後にあった 10、14 の資料を、この絡みなんです、これ余りにも先ほどウエキとかヤマウラからかなり話があったんで、
2:53:11	詳しく言うつもりはないんですが、いずれにしろ、
2:53:15	例えばですね、6 ページの
2:53:19	許容荷重設定の妥当性っていうところで 4.1 とか 4.2 ですね。
2:53:24	この辺をかなり詳しく説明してもらわないと、当課は詳しく説明してもらう必要があると思いますっていうのは、例えば、4.1 でいきますと、ここに書いてあることだけ見ると、
2:53:42	ここはあれかもしれ入れるんだ。
2:53:46	最後の一番最後の 2. に試験法、この資料の一番最後のページですね、ここに試験条件出てますけれども、
2:53:54	当加振した振動数が一つぐらいしか出てないと。
2:54:01	多分言われる場合には、かなりいろんなバリエーションを持った加振試験親をやるべきなのかなと思うんですが、一つやってない。これはちょっと
2:54:13	ここに記載が一つだけで実際に思ってるのかもしれないんですけど、それでどうなのかっていうのが一つの振動するだけでオッケーという話になるかどうかっていうのがいろいろ議論があると思います。
2:54:26	いずれにしろこの辺は詳しく説明してもらう必要があると思います。それとですね、6 ページの 4 ページのところ、
2:54:34	ここでしらから 5 行目ぐらいのこれ最大負荷荷重とはっていうことで定義が出てるんですが、試験体が損傷した荷重ケースにおける損傷前のっていう、
2:54:46	1 書いてあるんですが、この試験体の損傷というのは、昨日も含んだ損傷という意味でしょうか。
2:54:57	東北電力の小野です。こちらについては 4 名数の評価してますので
2:55:04	委員長。
2:55:06	ごめんなさいえっと 3 円機能担保できるのサイエンスの評価ではないことを示してございます。以上です。
2:55:13	つまり透明化砂の機能としては期待しないよっていうことを言ったって、要するに構造的には持ってるけど、例えば明確になって当然稼働部スプリング入って

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	るから稼働があると思うんですが、いろいろかじったり何なりっていう減少起 ると思うんですけど。
2:55:33	構造的にはいろんなそのクリープとかなんかいろんな部分は健全であっても、 メーカー砂の機能として発揮できなくてもOKっていう
2:55:42	そういうことでしょうか。
2:55:44	東北電力のオノで政党 4Sですのでその 1 発語おつきい地震力に耐えられる ようにそのような後考えでここは設定しているものであります。以上です。
2:55:56	東北電力のイダで少し補足させていただきますと、機能試験としましては低 速走行試験っていう形でやらしてもらってますけども、これは配管にメカニカル 砂PARをつけるときに於いては、
2:56:13	プラントが止まっているところから起動させると熱によって配管系が少し変形し ていくと、そういったところに合わせ込むために、中に患者砂ノについては駆 動部があって、そこは熱によっての追従ということでゆっくりこう動くような
2:56:32	ことで、
2:56:34	低角運転までの
2:56:36	配管系の移動に追従すると地震時については、大きい地震が来たときにそ の状態、配管系か動かないというようながちと留める話ですので、ここで 有用Sっていうものに対しては、そのメカニカルと砂ノとして構造的に、
2:56:54	10 日っていう観点で見ております。詳しいことはですね、先ほどもありましたよ うに説明させていただきますけども、そういう考え方で検討しているというこ とでございます。
2:57:06	規制庁ハットリです。いずれにしろというかこの辺詳しく説明してもらう必要が あると思ってますのでよろしくをお願いします。
2:57:12	それとですね、ちょっとデータを見てて思ったんですが、
2:57:17	5 ページに
2:57:24	補足説明の 5 ページのほうにですね、表 3-3 としてメカニカルスナバの各型 式における最大使用荷重というのが出てますんで、型式 06、上の表の型式 06 のところを見ると、定格荷重が 6、
2:57:40	ですから、シヨウ荷重としては 1.5 倍の急になるわけですけども、それに対し て最大使用荷重というのが XXXXXXXXXX 。
2:57:49	A型言い方両方一緒ですけども、出てますんで、これを見ると、最大使用荷重 を使用荷重-9 で割ってやると、大体 2.07 ぐらいになるんですが、
2:58:05	これに対してですね、
2:58:09	2-1 の資料の
2:58:14	111 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:58:20	⑥のところで共同部材このエイティング中部の強化をしようか 10 でやってるんですが、
2:58:27	これを型式 06 を見てやると右はじの発生応力と許容応力の比が 40、41 に対して 22 年でこれ比率で見ると 1.86 ぐらいしかないんですけども、それに対して、
2:58:43	先ほどの表では 2 ばいい。
2:58:46	潮位まで最大使用荷重が使えるという話になってて、
2:58:52	多分この割合を超えてるような数字になってます。
2:58:56	試験結果とかその辺のあるんで、そういうことになると思うんですが、いろいろこの辺がか整合が同等れてるのかっていうのがよくわからないところがあって、これも先ほどメーカーの試験、
2:59:12	ですね、その辺の説明するときにあわせて詳しく説明願いたいと思います。
2:59:23	はい、東北電力の方で部材ごとにそうですね最弱部位とかそういった関係がございましてそこら辺も含めてもう少しわかりやすいような記載をしたいと思います。以上です。はい、規制庁といですよろしく願います。
2:59:38	5°Cからは以上です。
2:59:41	すみません、原子力規制庁の品田です。ただ今の議論の中で、ちょっとマスキング部位の数値の発言がございましたこれにつきましては公開をするときにマスキング処理をさせていただきます。以上です。
2:59:58	すみません規制庁ミナカワですけども、
3:00:02	ちょっと 14 番の資料で理解のために教えていただきたいんですけど。
3:00:12	はい。
3:00:17	この結果、
3:00:20	6 ページの
3:00:22	妥当性のところなんですけど今後、
3:00:27	今あったコメントと踏まえてここを詳細になるってということなんで、現段階でちょっと教えて欲しいんですけど。
3:00:36	まずⅢASの許容荷重の妥当性のところなんですけど。
3:00:45	1 パラで 6-2-1-12-1。
3:00:51	で、標高満足することを確認してますってあって、
3:00:59	値が多分
3:01:03	どうぞ。
3:01:10	2-2-1 の
3:01:19	111 以降に多分載ってる場所だと思うんですけど。
3:01:25	ここに徹底ルート型式が 06 とか 1 とか 25 とかだと思うんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:01:36	後ろの 14 で設定しているのってもう少し多い型式か。
3:01:42	言ってたと思うんですけど、2-1 シリーズで出てこない型式の妥当性っていうので何かあれですか、また他の図書か何か出てくるってそういう理解でいいんでしょうか。
3:02:01	東北電力のオノで正当に-1 のほうに記載しているのはン等、
3:02:08	まだⅡ で実際に使用する予定の型式使用してた履修するというのは型式を書いてまして、14 のほうはちょっと全体的に網羅的に使わない予定のやつも書いてしまっていたので、ちょっととんと2-1 との整合性も含めてちょっと確認した上で修正したいと思います。以上です。
3:02:29	起こりました趣旨はわかりましたと、あともう一つ
3:02:36	4-6 号 76 ページの 4-2 の
3:02:41	IVASの許容荷重の妥当性のほうなんですけど。
3:02:47	最初のパラのところ、
3:02:51	IVASの許容荷重の最大使用荷重の妥当性は、
3:02:56	さっきの 2-1 個計算式を用いて満足することを確認してますってあって、
3:03:03	これのあれですか何か確認結果っていうのはどっかで見れるんでしょうか。
3:03:12	東北電力のオノで政党今時点では載せてる資料はないです。2-1 の資料があと施工も含めて 3S評価を記載しているものでIVSを期待しないので、
3:03:27	必要に応じてこちらの 14 番のほうにですとか、計算結果を載せたいと思います以上です。わかりましたじゃそこはちょっと資料を置か全体的に修正がされるってということなので、ちょっと必要に応じて、
3:03:43	追加なりをお願いしたいと思います。以上です。他に何か。
3:04:00	規制庁のカタギリ性とちょっと 1 点確認させて欲しいんですけど 2-2 の資料で
3:04:07	98 ページ。
3:04:17	下半分ちょっとマスキングなんですけど溶接部のところを線香等、引きが違う部分があるんですけど。
3:04:26	これは多分隅肉溶接のところはバーのところなんですけどこれ溶接の箇所が違うから式が違うっていう理解でよろしいでしょうか。
3:04:40	はい、東北電力のオノで生徒おっしゃる通りですね、Ⅱ では今ここに記載の通りですねとか溶接部がですね離れていないので、荷重に対して両側とも働くと考えてますので、そのような考慮をさせていただきます。以上です。
3:04:58	規制庁カタギリです内容については理解したんですけど、もしかければ備考のところに説明を追記いただけないでしょうか。
3:05:06	東北電力の承知いたしました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:05:09	規制庁カタギリです。よろしく申し上げます。私から以上です。
3:05:19	ほかに何かこの部分でありますか。
3:05:25	規制庁ウエキです。
3:05:27	ちょっと資料 2-2。
3:05:31	うん。
3:05:33	うん。
3:05:34	と。
3:05:41	123 ページ。
3:05:45	申し上げます。
3:05:48	査察機器ほど説明いただいた中期の 7 の使用高温の引っ張りの許容荷重に関する
3:05:59	説明なんですけど。
3:06:02	女川 2 号では建家の面内せん断ひずみ移動に応じた低減係数を考慮した設計とする。
3:06:11	ことを明記という
3:06:14	到底、
3:06:16	その括弧の外側に設計方針の差異によるっていうふうに書いてあるんですが、
3:06:24	私の理解はですね先行プラントと思う。
3:06:28	回答はいないんですけど、当然その事案食う
3:06:33	本方針に従ってやっているはずで、だから、ここに書くのは、一応それを明記したやってることを、そう先行ではそこまで書いてなかったんだけど、
3:06:49	明記しましたってということなのであって設計のやり方が違うのではないないというふうに考えてますがそのあたりはいかがでしょうか。
3:07:02	東北電力のオノで生徒ちょっと先行の状況も確認した上で必要に応じて緑字の兵庫の相違ですとかそういった記載に見直したいと思えます以上です。
3:07:14	東北電力の飯田です。補足しますと、ウエキさんのおっしゃる通り主役にこういうものがきちんと定まっています、我々として設置許可のトップときにこういうこの建屋のひびとの関係で、こういったことを明確に方針として期待したのでそれを表したものを。
3:07:31	だけですので、設計方針の違いっていうところまでちょっと書き過ぎだったかなというふうに思います。ここは表現
3:07:40	層位
3:07:42	の程度かなというふうに思いますので適切に修正いたします。
3:07:47	規制庁ウエキです。理解しました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:08:01	すみません、規制庁域です以上です。
3:08:09	そっか、この部分はよろしいですか。
3:08:14	じゃあ残りの部分の説明をお願いします。
3:08:22	はい、東北電力ナラダテです。残りの説明資料としましては1シリーズの二つ等あと3シリーズの二つですね。
3:08:33	はい、こちら二つ一気に直す形でちょっと御説明させていただきたいと思しますので、本店側説明よろしくをお願いします。
3:08:42	はい、東北電力のサガです。それでは1-1-2の資料を用いまして、6-2-1-11 機器配管の耐震し知事設計方針について御説明いたします。
3:08:57	資料につきましてはこれまでと同様、比較表を用いて更に赤字の部分のみを御説明させていただきますので、早速ですが2-2の資料の
3:09:16	10ページ目をお開きください。
3:09:21	こちらA棟基礎の設計に関わる部分になってございますけれども、大型機器の基礎の部分で赤字差異がございますが、こちらにつきましては、女川にはない設備の記載をしている部分でございましたので赤字となっております。
3:09:40	続きまして次のページ11ページ目をお開きください。
3:09:46	こちら屋外の基礎に関わる設計等の設計方針の記載している部分でございます。
3:09:55	こちらにつきましてはおつの設計の情報書いている部分でございまして、屋外に設置させてされる重要な機器は岩盤上に設けた強固な起訴状に設置することとさせていただきますのでこのような記載となっております。
3:10:13	続きまして、14ページ目をお開きください。
3:10:19	この部分は内部構造物の御説明御説明説明をしている部分になってございますが、
3:10:29	14ページ目、15ページ目。
3:10:33	こちらは普通のプラントの設備構成が違うことによる差異となっていて赤字となっている部分でございます。実態の設置状況等を示している部分でございますので、
3:10:48	大きな設計に関わるっていうところではないということをご認識いただければと思います。
3:10:59	続きまして22ページ目をお開きください。
3:11:04	22ページ目ですけれども、
3:11:07	こちらは先ほどご説明差し上げました通りですが、標準支持間隔5を使用しないため、このようなフローになってございます。
3:11:21	続きまして25ページ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:11:24	目をお開きください。
3:11:28	こちらでも繰り返しのようになりますが、女川 2 号については、リジット版画を使用しないため、
3:11:35	このような表となっております。
3:11:42	えっと次のページの 26 ページ目につきましても、今ほどの理由と同様でリジットハンガーの記載がは使用しないため記載していないというところがございます。
3:11:59	最後になりますが、28 ページ目をお開きください。
3:12:07	こちらの赤字箇所についてですが、こちらでも標準支持間隔法使用支援員ため先行さんと差異が出ている部分でございます。
3:12:18	簡単ではございますが、本資料の御説明については以上となります。
3:12:32	はい、東北電力メキです。続きまして、資料ナンバー 3-13-2 を用いましてダクト予備日構造物の耐震計算について、ということで説明させていただきます。当本資料についても 3 の資料ナンバー 3-2 の 3 社比較表を用いまして赤字部分のところ、
3:12:52	中心に説明させていただきます。
3:12:57	資料 3-2。
3:12:59	僕確認いただきまして、
3:13:01	当ページめくっていただきましても工事の箇所になりますけれども、
3:13:06	先行の記載と下がる場所として設計し、4 ぽつ 4 ポツに手を手法の手法にのし勧告算定方法といったところに赤字出ておりますけれども、女川のダクト設計の場合ですけれども、女川にもきではすべて定ピッチスパン 5 設計としておりますので、
3:13:27	前項のような床応答曲線や夢予測を用いた設計はしてございませんので、赤字のほうで差異として示してございます。
3:13:37	ページめくっていただきまして 3 ページ目ですけれども、2 ポツ、耐震設計の原則のところ、及び 3 ポツのだく等及び飛行動物の先ほどのところで赤字のところが出てきておりますけれども、
3:13:51	当女川 2 号機の場合ですけれども、女川 2 号機もダクト公認コンタ懲戒のダクトにおいては、建屋及び構築物相互間を通過する箇所がございませんので、その設計の差異として、
3:14:05	Tall と表示してございます。
3:14:08	また、建物構築物及びこつちが建物及び構築物間の相対変位についても
3:14:16	追加するものがございましてそこは考慮した設計にはなってございません。
3:14:22	ページ進んでいっていただきまして 6 ページ目に移ります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:14:27	当ページ中段のところで赤字の記載吸気のところに出てきておりますけれども、こちらについては線香等災害という理由としては女川 2 号機では、先ほど説明した通りですけれども、低ピッチスパンによる防護設計をしているということで、そこに設計手法の差異として出てきておるということでございます。
3:14:50	ページめくっていただきまして 7 ページ目のほうにありますけれども、こちらについても、赤字の記載については、リングとしては 5 を設計と設計手法による違いから赤字の記載となっております。
3:15:04	めくっていただいて 8 ページ目ですけれども、こちらについても、先ほどと同様ですね、設計手法の違いから赤字の記載となっているというものでございます。
3:15:15	そしてページ少しめくるすごいですがけれども 17 ページ目まで飛んでいっていただきまして、
3:15:25	17 ページ目のところの
3:15:28	赤字の記載でてきてございますけれども、4 ポツ 6 知事高校の箇所になります。
3:15:37	直管部のところの記載で赤字出てきておりますけれども、お金を先行の電話今直管部の縮小率を構築する支持間隔を設定してございますけれども、女川 2 号機の場合は支持間隔ごとに縮小率を乗じて、設計支持間隔のほうを算出しておりますので、その
3:15:57	違う異を示してございます。
3:16:03	(3) 重量物の取付部の赤字の記載についても、
3:16:12	赤字のほうで記載してございますけれども、女川の
3:16:25	すみません。設計長の違いではあるんですけれどもちょっと記載内容が少し適切ではないのでこことして修正させていただきますけれども、
3:16:36	女川の重量物の取付部についての考え方としてはもちろんその重量降雨を考慮した規格を用いて設定しているというところで差異が出てきているということでございます。
3:16:52	4 ポツのダクトの構造についてのところですがけれども、先行では記載のところでは伝えられる。また、という記載でできますけれども、女川 2 号機にはそういった 6 棟は使用してございませんのでそこが差として出てきてございます。
3:17:08	次のかっこええと 4 節の手法のところも女川にも規定断続溶接は用いてございませんので、その設計の差異として出てきているというところなんです。
3:17:20	一番最後の記載についても伝えるダクトの違いから設計手法の差異として処理してございます。
3:17:30	ページ進んでいただきまして 19 ページになります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:17:35	伸縮継ぎ手の使用のところでは設計書のところで差が出てきてございますけれども、
3:17:42	先行箇所ではプロジェクターまたは金属ベローズを使用するという記載でございますけれども、女川にもキヨウラ金属ベローズは使用してございませんので、設計の差異として記載してございます。
3:17:53	あと参考の記載の(1)であります通りだったかと建家または構築物相関を通過する場合はという箇所については先ほど前段で説明した通りですがけれども、女川の工認対象範囲においてそういった箇所がございませんので、設計の差異として記載してございます。
3:18:11	ページめくっていただきまして 20 ページ目ですね最後ですがけれども、
3:18:16	5 ポツ 1 の
3:18:19	先行の記載の 5 ポツ 1 支持構造物の構造及び種類といったところで、 といった記載のところで差異が出てきてございます。
3:18:32	その理由としては女川 2 号機では工認対象範囲アンカーサポートは抜けてございませんのでわかりとして記載してございます。ただ、当ダクト支持構造物の保育振動数としてはここに対してボードになるように設計しているという設計の差があることから記載をもとにしてございます。
3:18:51	この最後のポツ、(3)のところ、一番最後の文章ですけど、どうも等はどんなから進めている通りで、女川ではすべて定ピッチスパンによる設計死亡してございますので、このような記載、設計手法は用いてございません。
3:19:07	ということ火災が出ているということになります。
3:19:12	顧客になりましたが、本説資料の説明については以上になります。
3:19:19	規制庁ミナカワで説明ありがとうございますっていうのは一等一井市立倒産シリーズ。
3:19:26	規制庁側からコメントがあればお願いします。
3:19:35	規制庁駅です。
3:19:37	1 まず、1-2 の資料を 12 ページをお願いします。
3:19:47	市下にですね、支持脚の代表例としてSLCのテストタンク、
3:19:56	ていのがあるんですけど、ちょっとこれ平面図、もう
3:20:02	追加していただきたいんですけど、ちょっと足が何本あるかとかわからないので、よろしいですか。
3:20:12	はい、東北電力のサガです。
3:20:16	当該タンクにつきましては 400 支持になってございますが平面図の図を平面図を挿入する形で修正させていただきます。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:20:26	規制庁ウエキです。ちょっと言い忘れましたが、上のランク指示も同様ですので、
3:20:35	お願いします。
3:20:37	はい、承知いたしました。
3:20:40	規制庁ウエキですので、あとですね。
3:20:43	ちょっとこれ全般に関わるんですけど、例えば 13 ページの下のずっととか、
3:20:50	あと 14 ページのこの図の引き出し線の文字とかですねちょっと隠れて見えな いようなものを
3:21:02	ちょうどA4 のやつも見たんですけど、結構使いまわしなのか、とかそれてるよ うな図があるので、
3:21:13	トウソウそういうものについては鮮明なものに
3:21:17	変更していただきたいと思います。よろしいでしょうか。
3:21:21	はい、東北電力のサガです。生命等に資料全体を通して攻めな図 2 は、国会 いたしますので、よろしく願いいたします。
3:21:33	規制庁いけそうお願いします。
3:21:35	あと 3-2 の資料、
3:21:40	の
3:21:41	20 ページをお願いします。
3:21:48	来工程ですね、
3:21:54	アンカーサポートですか、アンカーサポートは、
3:21:58	ながーのその工認対象範囲にはないので記載しないと。
3:22:05	出ないということなんですけど、これ先ほど配管の低ピッチスパン法のところ でも、
3:22:13	と言いましたけれどもその工認対象範囲に
3:22:18	なくてももう公認対象外のところで、
3:22:23	ここでしたらあんぽサポートを使っているのでしたら、それは書くべきだと思 うんですが、いかがでしょうか。
3:22:35	はい、電力メキです。江藤。
3:22:39	そう、そうですねコメントのほうを踏まえましてコンタ長範囲以内のところ に一般化サポートがあれば、記載することとして修正したいと思います。
3:22:52	規制庁ウエキです。それと、あとですね、
3:22:56	ちょっと確認なんですけど、1 のところで
3:23:00	工認
3:23:01	対象範囲にはアンカーがないというのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:23:05	そのアンカーの途中途中の範囲っていうかさ、安価に行くまでの範囲が抵当 上今回の工認対象範囲なのでアンカー
3:23:19	が含まれてないという理解でよろしいでしょうか。
3:23:32	僕はよくメキですけれども、少々お待ちください。
3:24:09	電力メキですけれども、挑戦でちょっと即答はちょっと即答できないのでちょ っと実態を踏まえまして必要に応じたのか、記載のほうは修正する形で対応さ せていただきたいと思います。
3:24:24	規制庁ウエキです。懇に対象範囲にあるかどうかは別として
3:24:31	ちょっと単価は必ずどっかにはあるのかなというふうに思うん思うのでひよっと してない。
3:24:40	曲がっていて、2方向3方向の拘束で
3:24:44	あとは機器に繋がるとか、そういう構造なのかもしれないですけど、ちょっとそ の辺も含めて、
3:24:52	実際使ってるのであれば記載。
3:24:55	していただくように思い、お願いします。私からは以上です。
3:25:06	規制庁のヤマウラです。
3:25:11	1、1-2の資料の
3:25:16	例えば4ページなんですけど。
3:25:20	まあフローチャートが
3:25:23	C構造物設計フローとしてあるんですけども。
3:25:28	まず先行プラントと基本的には一緒、一緒なんですけど、先行プラントでちょっと コメントする機会を逸したので、もう流れちょちょっと
3:25:41	お願いしたいと思うんですけども、この資料自体は耐震設計に関する資料 なんですけども。
3:25:48	この支持構造物の設計フローとして系統図から始まって、最後のほうは工場 製作据付検査ということで、
3:25:59	直接耐震設計にかかわらないところが結構書かれてて、
3:26:04	というフローチャートも設計フローということで、耐震設計のフローは必ずしも か書いてないんですけども、これが
3:26:12	5ページとか6ページとか、ずっと後ろの方にもあるんですけども。
3:26:18	例えば22ページはこれは配管類ですけども。
3:26:23	このフローチャートのど真ん中がさ、
3:26:26	総合配置総合配置計画ということでどうやってルート試行錯誤で決めていくか というようなフローなんですけども。
3:26:35	何かこの付近、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:26:40	耐震設計フローとして見直す余地がないかどうか。
3:26:44	1回1回ちょっと検討して欲しいなと思うんですけども、
3:26:51	耐震安全性に直接かかわら関わることはないんですが、
3:26:57	ちょっとその余地があるかないかだけちょっと検討をお願いしたいんですけど、いかがでしょうか。
3:27:05	はい、東北電力のサガです。今ほどの御指摘も踏まえまして、一度社内検討させていただきますので、必要に応じ修正させていただきます。以上です。
3:27:18	はい、わかりました。ありがとうございます。27ページなんですけども。
3:27:27	標準支持間隔法はやめましたということなんですけど上から三番目の枠の中に標準支持間隔という言葉があるんですが、
3:27:40	これはこのままでよろしいのでしょうか。
3:27:52	はい、東北電力の相良です。すみませんこちらの確認させていただきますが現状の
3:27:59	は持ってルールを作成する上でも支持間隔を設定した上で解析を実施していくというフローだったかと認識しておりましたのでこういうフローになっていると思いますが、
3:28:14	ちょっと再度確認させていただき、正しい図に修正させていただきますが、必要があれば修正させていただきます。以上です。
3:28:24	はい、すみません、少し補足させていただきます。
3:28:28	東北電力の儘田です。このⅡーちょっと見づらいですけど下にあたりリスクで注記が入っていて、配管の自重応力云々というふうに書いてありますでここで到底ピッチって書いてあるのはまだ当然ち10に耐える必要があるので、基準ベースの定ピッチでまずは仮設定をしますよってという考え方で、
3:28:48	そのあと当然地震動が入ってきて耐震設計というフェーズになったら、定ピッチではなくて、動的解析をやったりするってことになるので、あくまで建設時とか本当の初期設計の一つの目安の打ち方として
3:29:04	まだ定ピッチ的概念が入ってますよという、そういうことだと思ってます。
3:29:10	はい、了解いたしました。で、
3:29:13	今まで説明では定ピッチスパンっていうのと、標準支持間隔法っていうのと何か言葉を使い分けてたような気がするんですけども。
3:29:24	ちょっと標準支持間隔法はやめましたって言ってここにその言葉があるので、
3:29:33	ちょっとこの世用語自体が適切かどうかちょっと
3:29:37	検討をお願いしたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:29:42	伊藤園 6 ナラダテですね、少し資料全体見に通して見てみて適切な言葉に修正すべきであれば修正させていただきます。以上です。はい、了解いたしました、選定フロー自体が、
3:29:57	何か
3:29:58	非常に細かいところがいっぱいあって、全体を理解する支持構造物をレストレイントまず決めてそのあとスプリングハンガーとかを
3:30:11	決めてそれから砂場を決めていくということのロジックさえわかれば良いと思うんですけども、途中で応力評価してどうのこうのとか何かちょっと
3:30:22	ややこしすぎるなという気がするんですけどももしも簡略化できるんだったらそ、そのときにちょっと
3:30:29	ご検討をお願いしたいと思います。
3:30:33	私からは以上です。
3:30:41	続きまして、規制とドイです。ちょっと私の方
3:30:47	1の資料のほうで1-1の資料のほうで、
3:30:51	まず3ページフローが出てますが、
3:30:55	先ほどのヤマウラの方からお話あったんですが下のほうかなりいろんなものが追加されてその真ん中に一つのひし形があって、機能維持の検討、これ。
3:31:07	判断の処理をここで表してると思うんですが、中を見ると検討っていう
3:31:14	実施のプロセスの表現になってて、
3:31:17	何か違うんですよきっと検討した結果で何かを判断して整理するかしなないかっていうことだと思うんですけど。
3:31:26	先行の比較表を見るとみんな同じこひし形なんですけども、同じ検討で終わっちゃってるんですけども。
3:31:33	ちょっとこの辺適正化できないでしょうか。
3:31:36	これこのページだけ他も大体みんなこんな形でなってます。
3:31:44	はい、東北電力のサガです。
3:31:47	おっしゃったご指摘の点、不要として検討で菱形で分かれているというところで、不適切なところもあってるかといった不適切というはね、すいません。正しい図となっているかというところがわかりにくいところがあったかと思しますので、
3:32:04	先ほどのヤマウラさんからの御指摘も踏まえフロー全体をちょっと見直すという検討させていただきます。以上です。
3:32:14	はい、よろしく申し上げます。続きまして、11ページですけど。
3:32:20	指示

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:32:24	当支持脚のが真ん中にCの項で出てます。これはさっき上から込めたっていうふうになら見た図っていうのは、先ほど、この絵自体がですね。
3:32:36	これ何か傾いてんですかね。でしたが、
3:32:44	こういう構造なんでしょうか。
3:32:49	東北電力の小野です。これおそらく警察徹底を
3:32:56	うんと、
3:32:57	ポンプの水道と確保することと思うんですけどちょっと確認させていただいて、人の時で修正したいと思います。以上です。
3:33:06	はい、よろしくお願いします。それと同じ 11 ページのところ、今度下の絵ですけども、
3:33:13	の当キャプションとして括弧代表例として原子炉補機いい冷却海水ポンプ、これ、女川って、補機冷却系海水ポンプじゃなくて系は要らないんですけど。
3:33:32	東北電力ナラダテです。女川においての設備名称は確か系入らなかったのだからこれが正しい記載かと思いますが確認して必要であれば修正させていただきます。
3:33:43	はい。よろしくお願いします。
3:33:46	それとですね 26 ページ、これもフロー図なんですけども。
3:33:52	これは単純に
3:33:55	質問ですが、
3:33:57	26 ページのフロー図のところでは上から下に流れていって判断が応力と許容値の値を比較して、ノーだったらっていうところで設定位置拘束方向の変更っていう処理が入りますんで。
3:34:15	その次に応力とまた今日近く指定でノーだったら上にいって、設定値拘束方向の見直してっていうのがあるんですけど、変更と見直してくれる。何か意味が違うんでしょうか。
3:34:30	何かを意識しているのかなという気もするんですけど。
3:34:39	少々お待ちください。
3:35:07	すみません、お待たせしました。東北電力のサガですけども、すみませんこちら今即答できませんので、ちょっと確認してを使い分けが不要ということであれば必要により見直しさせていただきます。以上です。規制庁という了解しました。
3:35:23	それで今度は後ろについて、別紙 1 ですけども、34 ページの後に使うからついている別紙 1 がついているんですけど、
3:35:34	この別紙 1 の中の 3 ページですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:35:38	ちょっとこれを私かわからないだけなんですけど、3.1の3.2の上ですね、3.1の下のほうに、
3:35:47	器具の単体入れ限定された検定スペクトルと比較するっていうことが書いてあるんですけど、ちょっとこの検定スペクトルっていうキーワード私今まであまり聞いたことはなくて、ちょっとこれについて説明願えないでしょうか。
3:36:06	東北電力の小野です。ええとですね金ケース。
3:36:12	ちょっとですねこれ先行の記載を招くまでというか反映して記載しているものなんですけども、ちょっと検討スペクトルの使い方とかですねちょっと再度確認させていただいた上で先ほどと同じように適切にな表現に人に応じて修正させていただきたいと思います。以上です。
3:36:32	東北電力ナラダテです補足いたします。と検定スペクトル、ここへと器具のところでよく検定という言葉出てきますがこれジャックに書いてある言葉そのまま使ってるはずなので、授業規格通りに書いてあるという状況なので特段深い意味はなくて、
3:36:49	器具の機能維持を確認している試験に使っているスペクトルのことを検討すべきと呼んでいるというものでございます。
3:37:01	ちなみにこのスペクトルっていうときには縦軸ってどんな量なんですか。
3:37:11	／縦軸縦軸へとスペクトルを書くときの縦軸という意味でしょうか。
3:37:16	そうですねえ等を他の設備の試験と変わらず、縦軸を加速度を横軸が周期でスペクトルは書いております。
3:37:27	要するに応答スペクトルみたいなイメージそのもの、
3:37:32	はい、東北電力ナラダテです。おっしゃる通りで特段器具だからといって他の設備と異なるような試験をしているわけではないので、ただ単純に苦情の言葉として検定という言葉が使われているので、まずそれを準用しているということでございます。
3:37:48	規制庁問い合わせ了解しました。以上です。
3:37:57	規制庁のカタギリ性と1-2の資料の比較表なんですけれども、26ページと27ページで26ページの一番下のところにハンガーの選び方について、一番下通常はスプリングハンガーを使用する側配管の熱膨張によって生じる。
3:38:17	時点の変位が大きい場合はコンスタントハンガーを使用するっていう記載になってここは先行と違うんですけど、次のページのフローの真ん中よりちょっと下ぐらいのところに分岐がありまして、こう鉛直方向とは書いてあるんですけど支持点の熱膨張変位が大きい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:38:36	はい。Yesのときにスプリングハンガーコンスタントハンガーとなっていてノーの時にレストレイント設定っていうふうになってるんですけど、これ説明とフローで整合していますでしょうか。
3:38:54	はい、少々お待ちください。
3:39:35	すみませんお待たせしました東北電力の佐川ですけれども、すみません、ご指摘の趣旨は、26 ページの絵とハンガーの一番下のところで、
3:39:46	と配管の熱膨張によって生じる支持点の変位が大きい場合はコンスタントハンガーを使用するに、
3:39:53	ところで次のページの
3:39:57	フローが、
3:39:58	Esのときに、
3:40:00	使用するとなっている。
3:40:03	いうところ。
3:40:05	2SES変位が阿片や大きければスプリングハンガーがコンスタントハンガーどっちかって書いてあって、上では変位大きかったらコンスタント版画を使用するっていう記載になっているんですけど。
3:40:19	東北電力ナラダテです。確かにちょっと御指摘の通り日本語とフローがずれているように見えるので、ちょっと確認させてください。
3:40:28	ちょっと書き方に少し何か誤解があるのかもわからないのではありません確認して回答させてください。規制庁カタギリさよろしくお願ひしますでもう1点3-2の資料なんですけど、比較表の5ページで、
3:40:44	ちょっと1点要望だけなんですけども下の真ん中より下のところでP-SATのところで、SA時におけるなんとらんたらで最後ここ荷重って書いてあって、ほかのところではみんな機械的荷重っていう記載になってるんですけど。
3:41:01	ここは何か書き分けている理由はあるんでしょうか。
3:41:11	はい、東北電力メキです。
3:41:16	記載エコ決定ルール理由なんですけれども一応他の図書との記載の横並びをとりましてPFMPPSAでの書き方書き方というか用語の意味として、女川2号機では、
3:41:32	SEによって設計と定められた設計圧力による荷重として、記載してございます。
3:41:39	先方さんも同じ
3:41:44	物理量としては同じものとして抵当見ているかと思うんですけども、単純に記載表現の違いだけかなというところで等を記載してございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:41:54	規制庁おカタギリさんの内容についてわかりませんが、特にこだわるところじゃないので、そういうふう整理しているのでは大丈夫です。私から以上です。
3:42:08	規制庁のヤマウラです。ちょうど今のところなんですけど、
3:42:15	以前のヒアリングでもちょっとコメントしてるんですけど、
3:42:21	5 ページのところ design 圧力による荷重ってのが要望として、
3:42:27	そう最高使用圧力なのか、design 圧力なのか、
3:42:34	検討をお願いしてるんですけど、これもよろしくお願ひいたします。
3:42:39	はい、東北電力ナラダテです。以前、そういったご指摘ちょうだいしているのは認識しておりますのでそちらとあわせて回答させていただきます。了解いたしました。
3:42:55	規制庁ウエキです。
3:42:57	1、1-1 の資料の 26 ページをお願いします。
3:43:07	これでですね応力と許容値を比較しているひし形がまいくつか出てくるんですけど。
3:43:16	これ
3:43:19	府統合んなってるんで、これはこれで
3:43:23	いいのかなと思うんですけど、いいというか、考え方としては、
3:43:29	イコールでもうイエス。
3:43:33	というふう理解で考えてるんですけど、
3:43:38	不登校にすればそれだけ余裕があるので、拒むものではないんですけど、考え方としては、今日地と同じでもOKなんじゃないんでしょうか。
3:43:53	はい、東北電力のサガです。すいません。はい。ここに今までもこのプロの御指摘と含めましてこの記載についても検討させていただきます。以上です。
3:44:08	規制庁ウエキです。お願いします。あと、
3:44:13	3-2 の資料の
3:44:20	17 ページですね、これ例をちょっと表現だけの話なんですけど。
3:44:28	(3) の 4 行目ですか。
3:44:35	支持点を設計するっていうふう最後に書いてあるんですけど。
3:44:39	ちょっと支持点を設計するっていうのちょっとイメージが森を置かなくてですね。結局その支持点の構造物を設計するとか支持構造物を設計するの
3:44:53	支持点を設計するっていうのはちょっとあんまり、
3:44:57	適切じゃわかりにくいのかなと思うんですけど、いかがでしょうか。
3:45:03	はい東北電力ナラダテです。この記載の意図としては、結局ピッチスパン法ですので、支持間隔を設定しますよっていうことを医としてそれが支持点と

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	という言葉になっているということではありますが、確かに支持点を設計するっていうのは何を設計図の形がよくわからないのでここはちょっと記載修正させていただきます。
3:45:23	規制庁小城ですねと確認ですけど、これはスパンを
3:45:28	決定するという意図でこう書いてるんですかのところちょっと私、そういう意味ですか。
3:45:36	しないし、だから、ちょっと言葉は別として、
3:45:45	支持構造物の設計のことを言ってるわけではなくて、
3:45:52	そのサポートの位置をせず、設定するっていう、そういう
3:45:58	記載なんですか。
3:46:01	はい東北電力ナラダテです。その一つ前の確保にとか、もう縮小率の話してまずし、ここはちょっと縮小率のイメージで重量物が取りつくところの支持スパンはまだ
3:46:15	一律の標準的な定ピッチよりも少し狭まる可能性があるのでそういった意図で記載している場所でした。
3:46:23	規制庁ウエキですとわかりました。ちょっと私が誤解していたので、
3:46:30	必要に応じてこのシステムの設計っていうのはちょっと
3:46:37	適正化していただいたっていうかと思います。このままで送ればこのままでも構わないと、今の話を聞いていいのかなというふうに思いました。
3:46:48	以上です。
3:46:56	はい、ほかの日光コメントはありますか。
3:47:04	大丈夫ですかね、最後で、全体として何かあります。大丈夫ですか。
3:47:13	原子力規制庁の止野です。資料の14のメカニカルな部分のところでも議論があって、ウエキの方からも指摘があったと思うんですけど、既工認実績がなくて、新規性基準他プラントでも実績がないような要は
3:47:29	新たに女川2号の今回の審査の中で新たな概念だったり省だって取り入れるものは早めに整理していただきたいとっていて、それを早めに議論して潰していかないと、それが論点として残ってしまう可能性がありますから、
3:47:45	そこは繰り返しになっちゃうんですけども、前回の確かあのメカニカルアンカ施工ケースのときもお話をさせていただいたと思うんですけど、そういったものは網羅的に漏れなくちゃんとですね整理して提示をしていただきたいと思います。今確かそれをやってる途中なんですという話は聞いてるんですけど。
3:48:04	いつぐらいにその整理のほうを御提示はいただける見込みですか。
3:48:11	東北電力の飯田でございます。今シノさんからご指摘いただいたことについては我々も認識しておりまして、整理をしております。整理結果については来月

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	早々にも持っていきたいなというふうに考えておりましたえいやの整理を進めているところです。
3:48:28	全部が耳完璧に検討が終わってからではなくて、時間かかるようであれば、そのときの途中経過でもですね、こういう状況ですとかそういうのを的にご報告、あとは違いについては、こういうことですということで丁寧に説明するように、
3:48:47	していきたいというふうに思いますので、よろしくをお願いします。
3:48:53	はい、規制庁の止野ですわかり了解しましたメカニカル三番ところでも、各審査官からこれじゃ全然わからないというふうな話話があって、きちんと議論が時間かかりそうなことを言ったと思うので、
3:49:08	早めにそこはちょっと提示をしていただきたいと思いますのでよろしくをお願いします。
3:49:15	はい、東北電力の飯田でございます。了解いたしました。
3:49:24	それでは東北電力数の方から何かほかにありますか。
3:49:30	はい。
3:49:31	じゃあ、
3:49:32	はい、東北電力ナラダテです。電力側からは特にございません。
3:49:38	はい、それでは以上で本日の来連帯シノヒアリングを終了したいと思います。お疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。